

工 事 番 号							
設計年度	令和7年度		和田雨水排水ポンプ場除塵設備（電気設備）更新工事（7-1） 三原市 和田一丁目				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
施工内容 沈砂池・荷役電気設備 沈砂ポンプコントロールセンタ機能増設 一式 沈砂ポンプ補助継電器盤機能増設 一式 補助継電器盤機能増設 一式 計装・監視操作卓機能増設 一式 コントロールセンタ機能停止措置 一式							

仕 様 書

特 記 仕 様 書

第 1 章 総則

第 1 節 適 用

- 1 本特記仕様書は、三原市和田一丁目 公共下水道事業 和田雨水排水ポンプ場除塵設備(電気設備)更新工事(7-1)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和 6 年 8 月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2021 年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成 26 年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第 2 節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第 3 節 支払い条件等

前払い金及び中間前払い・部分払等の支払いについては、Ⅰ期・Ⅱ期それぞれで行うものとする。

令和 7 年度は、Ⅰ期の出来高予定額の 10 分の 4 以内の額とし、18,083,560 円(税込)以内の額とする。

令和 8 年度は、Ⅰ期の出来高予定額の 10 分の 2 以内の額(但し、前払金を含めた金額は、Ⅰ期の出来高予定額の 10 分の 6 以内の額)とし、9,041,780 円(税込)以内の額とする。

第 4 節 部分引渡し

建設工事請負契約約款第 39 条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第 5 節 検査

土木工事共通仕様書(令和 6 年 8 月広島版)『第 3 編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第 6 節 情報共有システム(設計金額 500 万円以上が対象)

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用に

あたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。

- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>

- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品 1 部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第 7 節 週休 2 日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休 2 日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休 2 日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第 8 節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第 9 節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第 5 4 条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第 10 節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

- (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
 - (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
 - 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第2章 施工条件

第1節 工 程

1 地下埋設物の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管等などの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

第2節 用 地

- 1 借 地 あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
調査内容	柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範 囲	別途協議による。

第4節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和6年8月広島版）『第1編 1-1-33 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 第1節 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- | | |
|-------------|---|
| （1）原因調査 | 監督員と協力して行なうものとする。 |
| （2）補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| （3）応急処置 | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| （4）補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。 |

第6章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

令和 7 年度

和田雨水排水ポンプ場除塵設備
(電気設備)更新工事(7-1)

特 記 仕 様 書

令和 7 年 6 月

三原市下水道整備課

目 次

第1章 総 則	1-1
第2章 工事仕様	2-1
第3章 試験及び検査	3-1
第4章 和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事	4-1
第5章 運転操作法案	5-1
第6章 和田雨水排水ポンプ場除塵機他撤去工事	6-1

第1章 総 則

1. 適 用

この仕様書は、和田雨水排水ポンプ場除塵設備(電気設備)更新工事(7-1)に適用する。

2. 準拠規定

本工事は、特記仕様書による他、下記の準拠規格によるものとする。

また、本仕様書に記載されていない事項で機能上必要なものについてはこれを補足するものとする。

- (1) 日本産業規格 (J I S)
- (2) 揚排水ポンプ設備技術基準・同解説
- (3) 下水道施設計画・設計指針と解説
- (4) 日本電気工業会標準規格 (J E M)
- (5) 日本電気規格調査会 (J E C)
- (6) 中国電力(株)内線規定
- (7) 電気設備技術基準
- (8) 電気設備工事一般仕様書(日本下水道事業団)
- (9) 電気設備工事必携(日本下水道事業団)
- (10) 機械設備工事一般仕様書(日本下水道事業団)
- (11) 機械設備工事必携(日本下水道事業団)
- (12) 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)
- (13) 公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)
- (14) 下水道の地震対策マニュアル(日本下水道協会)
- (15) その他関係法規及び諸基準

3. 工事の範囲

本工事は、仕様書、添付図面等に基づき下記の製作据付を行うものである。

- (1) 電気設備(沈砂池ポンプコントロールセンタ機能増設、沈砂池ポンプ補助継電器盤機能増設、スキップホイスト、ホッパ、ホッパ重量計各コントロールボックス、既設コントロールセンタ機能増設、既設補助継電器盤機能増設、計装・監視操作盤機能増設)
1 式

4. 現場の管理

受注者は、工事現場内において、監理技術者、主任技術者(下請を含む)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

5. 検査

土木工事共通仕様書(令和6年8月 広島県)『第3編 3-1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

6. 主任（監理）技術者の配置等

主任（監理）技術者の専任期間等

本工事に配置される技術者については、工場製作のみが行われている期間は、専任を要しないものとする。

なお、当該工場製作過程において、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合は、同一の技術者がこれらの製作を一括して管理することができるものとする。

主任（監理）技術者の変更の特例

本工事に配置される技術者については、工場から現地への工事の現場が移行する時点において、変更ができるものとする。

なお、発注者と受注者の協議により、交代の時期は工程上一定の区切りと認められる時点とするほか、交代前後における技術者の技術力が同等以上に確保されるとともに、一定期間重複して工事現場に設置し、工事の継続性、品質等を確保するものとする。

7. 工事カルテの作成および登録

請負者は、工事实績情報サービス（CORINS）に基づき「工事カルテ」を作成し、監督職員の確認を受けた後に（財）日本建設情報総合センターに登録し、「工事カルテ」の写しを監督職員に提出すること。

8. その他

(1) 関連工事との調整

本工事の機種選定および施工においては、別途発注の関連工事を十分確認し、調整を行うこと。

(2) 責任施工

本工事の施工にあたって本仕様書、添付図面、別紙設計書に明示していないものがあったとしても、設備の性能発揮に当然必要なものは監督員の指示にしたがい、受注者の費用をもって施工しなければならない。また、重要寸法についてはあらかじめ現地実測の上決定し、万一数量寸法等に誤記があった場合は、監督員と打ち合わせ善処しなければならない。

(3) 耐震設計

耐震を十分考慮した構造および施工とすること。

(4) 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

(5) 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に

損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。
。なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- | | |
|-------------|--|
| 1) 原因調査 | 監督員と協力して行うものとする。 |
| 2) 補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| 3) 応急措置 | 監督員から応急措置を講じる必要があると指示された場合は直ちに応急措置を講じるものとする。 |
| 4) 補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金の100分の1を超える額を負担する。 |

(6) 施工期間

関連工事の除塵設備（機械設備）更新工事（7－1）については、非出水期での施工を見込んでいる。

(7) 注意事項

除塵設備（機械設備）更新工事（7－1）において、No.4除塵機の更新が実施されるが、電気設備は除塵設備（電気設備）更新工事（6－1）にて電気設備の更新および機能増設を実施するため、本工事では対象外であるが、同じ機器の機能増設が実施されるため、発注者、機械設備工事施工会社および当該電気設備施工会社と調整を実施すること。

第2章 工事仕様

1. 共通事項

- (1) 工事種目、配線方法、機器の配置その他は設計図による。
- (2) 保安装置は、特に記載なくも、最小電線を保護するのに十分な電流容量、および電路中、これを設置する箇所における必要なしゃ断容量をもつ保安装置を設ける。
- (3) ケーブル仕様
 - (a) 本工事における電線およびケーブルは下記とする。
 - 600V 架橋ポリエチレン絶縁
耐燃性ポリエチレンシースケーブル (EM-CE)
制御用ポリエチレン絶縁
耐燃性ポリエチレンシースケーブル (EM-CEE)
静電遮蔽付制御用ポリエチレン絶縁
耐燃性ポリエチレンシースケーブル (EM-CEE-S)
600V 耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)
その他、使用機器により特に要求するケーブル
 - (b) 電線サイズ
機械設備に関連して負荷容量が変わった場合、内線規程の電圧降下および電線の太さの規程にて計算し、監督員の承諾後ケーブルサイズの変更を行うこと。
- (4) 電線の接続
 - (a) 電線の途中接続は原則として行わない。
 - (b) 芯線相互の接続は、原則として圧着接続子、スリーブなどの接続金具を使用する。
- (5) 電線と器具端子との接続
接続は、十分締付け、ゆるむおそれのある場合は二重ナットまたは、スプリングワッシャを使用する。

2. 金属配管配線

- (1) 電 線
電線の種類は、設計図書による。
- (2) 管および付属品
管の太さは、特記のない場合は、電線の被覆を含む断面積に規定の補正係数を乗じた値の総和が、金属管の内部面積の32%以下になるように選定する。
- (3) 管の布設
 - (a) 管路の埋込または貫通は、監督員の指示に従い、建造物および強度に支障のないように行う。
 - (b) 管の曲げ半径は、管内径の6倍以上とし、曲げ角度は、90度を越えてはならない。一区間の屈曲箇所は4ヵ所以内とし、曲げ角度の合計は270度をこえてはならない。
 - (c) 管を造営材に取付けるには、一般にパイプハンガーを使用し、取付ける間隔は金属管は2m以内、合成樹脂管は1.5m以内とする。ただし、管端、管相互の接続点および管とボックスとの接続点では、接続点に近い箇所で管を固定する。
 - (d) 屈曲箇所が多い場合、または配管の一区間が30mをこえる場合、または技術上必要とする箇所には、プルボックスを設ける。
 - (e) 管の切口は、リーマなどを使用して平滑にし、絶縁ブッシングを取付ける。

- (f) 配管の埋設は、埋設物の制約上実施しない。
- (g) 電線管と負荷端子への接続は、ピット内配線を除き、2種金属可とう電線管により接続のこと。
- (4) 管路の接続
 - (a) 管相互の接続は、カップリングまたは、ねじなしカップリングを使用し、ねじこみ、突合わせおよび締付けは十分に行う。
管とボックスの接続がねじ込みによらないものには、内外面にロックナットを使用して接続部分を締付け、管端には絶縁ブッシングを設ける。
 - (b) 接地を施す配管は、管相互および管とボックスの間にボンディングを行う。
- (5) 管の塗装
露出配管は、監督員の指示する耐蝕塗装を施すこと。

3. 可とう電線管配線

- (1) 電 線
電線の種類は、設計図書による。
- (2) 管および付属品
管の種類は、特記のない場合は、2種金属可とう電線管を使用する。
付属品は、その管および施設場所に適合するものとする。

4. ケーブルラック

- (1) 電 線
電線の種類は、設計図書による。
- (2) ケーブルラックおよび付属品
ケーブルラックおよび付属品は、耐腐食性に富んだ材料を使用する。
付属品は、使用するケーブルラックおよび施設場所に適合するものとする。
- (3) 施設方法
 - (a) 原則として、ケーブルラックの指示間隔は、水平方向 1.5m以下、垂直支持間隔は 3m以下とする。但し、直線部と直線部以外での接続点は接続点で近い箇所で支持する。
 - (b) ケーブルラックの支持金物は、原則として溶融亜鉛メッキを施したもので、ラックおよびケーブルの自重その他の荷重に十分耐え、かつ、横揺れ防止等を考慮し、堅固に施設する。
 - (c) ケーブルラックの吊りボルトおよび支持金物の取付ボルト等は、ステンレス製とする。
 - (d) ケーブルラックの終端部にはケーブルラックエンドを設け、ラック本体相互間のジョイントおよび伸縮部分等を考慮し、ボルト等により、堅固に固定する。
なお、伸縮部分の伸縮接続金具は、15m間隔に設ける。
 - (e) ケーブルラックの伸縮自在部および自在屈曲部には、ボンディングを行い電氣的に接続する。なお、ボンディングに用いる接続部に用いる接続線の太さは 5.5 mm² とする。
 - (f) 建造物の伸縮物のケーブルラック本体は、その前後で切り離して敷設する。ただし、切り離れたラック本体は、ボンディングを行い電氣的に確実に接続する。
 - (g) ケーブルラックおよび支持金物の要所に、「動力」・「制御」・「計装」

等の配線区別が分かるように、シール等で表示する。

(h) ラックの接地は、接地を施した場所が分かるように表示をつける。

(ボンド箇所は除く)

(i) アルミ製もしくはステンレス製ケーブルラックは、環境条件により、支持物との間に異種金属接触腐食を起こす恐れがある場合は、処置を施す。

(j) 終端部にはエンドカバー又は端末保護キャップを設ける。

5. 壁貫通

(1) 電 線

電線の種類は、設計図書による。

(2) 施工方法

(a) 外壁開口部には、屋内に水が浸入しないようにシーリング材などを充填し、防水措置を施す。

(b) 防臭対策を要する壁貫通部には、シーリング材を用い有効な防臭対策を施す。

(c) コンクリートのはつりは、監督職員を通じて土木・建築関係部署と十分な調整を基に建設構造物をできる限り損傷させない工法で施工する。特にコア抜きは、壁等の筋を切断する場合があるため、貫通する箇所等が構造物等に影響しないことを確認した後作業を行い、必要により強度上の補強等を行う等の対策をとる。

なお、建築基準法が適用される施設の構造体に開口部を追加する場合は、構造検討が必要であり、計画通知書の再提出が必要となる場合があるので、開口部の面積の大小に関わらず、監督員の承諾を得る。

また、電線管等の埋設物にも損傷を与えないように施工する。

(d) 耐水化に鑑み、将来的には、電気室ブロック窓は閉塞されるので、一部を撤去し、壁貫通にかえることは可能であるが、ブロック窓は閉塞すること。

6. ケーブルピット工事

(1) 施工方法

(a) ピットの蓋は、板厚 4.5mm 以上の縞鋼板を使用し、必要に応じて裏面から山形鋼にて補強する。

(b) 取手付ピット蓋は 5 枚に 1 枚程度設ける。

(c) ピットの上端には山形鋼および平鋼製の縁金物を取り付ける。縁金物は、床面からの取付間隔 1m 以下、棒鋼 D 13 または丸鋼 13φ で固定する。

(d) 監視室等で床の仕上がりがタイル張りの場合の蓋は、板厚 4.5mm 以上の鋼板に同じタイルを張り、縁金物の見えない部分は、真鍮またはステンレス製とする。

(e) ピットの内側コーナー部は、ケーブルの曲がりを容易にするため、角きりや空隙を設ける。

7. 防火区画貫通工

(1) 施工方法

(a) 電線およびケーブルが防火区画の床または壁を貫通する場合は、国土交通大臣に指定された指定性能評価機関において評価され、国土交通大臣により認定された防火区画貫通部措置工法にて行う。また、認定を証明する大臣認定の写しを完成図書に添付する。

- (b) 受注者は、施工後、防火区画貫通部措置工法の認定取得社から施工品質証明を受け、施工箇所に添付する。
- (c) 床面施工の場合は、「乗るな」等の注意喚起のための表示を行う。

8. ケーブル配線

(1) ケーブル

ケーブルの種類、芯線数、および太さは設計図書による。

(2) 施設方法

- (a) ケーブルは配線ピット、配線ラック、ダクトなどに沿って、施設するものとする。
- (b) ケーブルを壁、柱、床、天井などに埋込む場合、および配線ラックよりの立下げ露出箇所は、原則としてケーブル外径の1.5倍以上の内径の鋼製電線管などに収める。
- (c) ケーブルはなるべく曲げないようにする。
やむをえず曲げる場合は、被覆が傷まないように注意し、その屈曲半径はケーブル外径の10倍以上とする。ただし、ビニールケーブルなどは、5倍以上とする。

(3) その他

金属管工事へ移行する箇所には、絶縁ブッシングを使用してケーブルを保護すること。

9. 地中配線

(1) ケーブルの種類および太さは設計図書による。

(2) 布設方法

ケーブルの布設方法は設計図書による。

~~掘削箇所は監督員の指示に従い、土を突き固めながら埋め戻し、復旧する。~~

~~-(a) 管路の土かぶり~~は原則として、30 cm以上とする。

(b) ケーブルの引入れに先立ち管内を十分に清掃する。

ケーブルは丁寧に引入れ、管端口はケーブルを損傷ないように保護する。

(3) ケーブルの曲げおよび接続

- (a) ケーブルの接続は原則的に行わないようにし、やむをえず必要な場合は、ハンドホールまたは、マンホールで行う。
- (b) 引込み口および引出口は、設計図書により水が屋内に侵入しないように十分留意して施工する他、下記による。
 - ・ 管路式、直接埋設式の貫通管は、屋外に傾斜させる。
 - ・ ケーブルは、ハンドホール、マンホール内および引込み口、引出し口近くで余裕を持たせる。
- (c) 監督員の指示する要所では、ケーブルにプラスチック製などの名札を付ける。

10. 接——地

~~-(1) 接 地 極~~

~~本工事における接地はC種およびD種とし、C種接地の接地極は銅板、D種接地の接地極は連結式接地棒（銅覆鋼棒）を使用する。~~

~~-(2) 接 地 線~~

~~接地線は緑色のビニール電線を使用し、その太さは設計図による。~~

~~-(3) 接地工事の施工方式~~

- ~~（a）接地極はなるべく湿気の多い場所でガス、酸などによる腐食の恐れのない場所を選び、
接地極の上端が地下75cm以上の深さに埋設する。~~
- ~~（b）接地線、接地極との接続は、電気的および機械的に堅牢に施工する。~~
- ~~（c）接地種別、接地極の埋設位置、深さ、埋設年月日を明示する
表示板を接地極の埋設位置近くの適当な個所に設ける。~~

1 1. 写 真

本工事における各工程の写真を下記要領で撮影アルバムに収納して指示する部数を提出すること。これに要する費用は全て請負者の負担とする。

（1）撮影内容

- （a）施工前現状（現地）
- （b）主要機器製作完成
- （c）機器現地搬入
- （d）各検査状況
- （e）現地工事
 - ・機器据付
 - ・配管、配線
- （f）その他監督員が指示する写真

1 2. 撤去工事

本工事の施工範囲は、次のとおりとする。

- （1）前節記載の機器の撤去工事
- （2）撤去機器に至るケーブルの配線撤去及び再利用撤去工事
- （3）その他、上記に伴う諸工事
- （4）詳細は設計図を参考として、打合せにて決定する。
- （5）産業廃棄物または有償物が発生した際は、産業廃棄物処分場等へ適正に処分を行い、マニフェストまたは伝票類を整理し撤去数量が分かるように監督員へ提出すること。

12.

産業廃棄物の処分

本工事において発生する産業廃棄物は、以下の指定業者で適切に処分する。

(広島県認可：産業廃棄物処理業者とする)

産業廃棄物の種類	施設名称	所在地
ケーブルくず		
混合廃棄物		

第3章 工場試験および検査

1. 一般事項

試験および検査は、本特記仕様書および承諾図に基づき監督員の立会いの上で行い、試験および検査を受ける場合はあらかじめ検査要領書を添えて立会い検査申請書を提出するものとする。また、工事完了の際には、検査員および関係各官公庁による試験および検査を行い、これに要する費用はすべて請負者の負担とする。

2. 工場立ち会い検査

工場立ち会い検査としては、下記の項目について行い、合格したものの、現地搬入を認める。

- (1) 形状寸法検査
- (2) 特記仕様書、製作承諾図との相違の有無
- (3) 材料および機器の良否ならびに取付数、位置、取付方法の良否
- (4) 電線接続、配線方法の適否
- (5) シーケンス試験（停電→復電時の誤動作、不要動作の有無）
- (6) 機器の性能検査
- (7) 絶縁抵抗測定
- (8) 絶縁耐圧試験
- (9) 塗装膜厚試験

3. 現地試験

現地工事完成後、下記の試験および検査を行う。

- (1) 電気設備技術基準その他関係法規、特記仕様書に抵触する箇所の有無
- (2) 設計図書との相違の有無
- (3) 使用材料および施工方法の良否
- (4) 電線、ケーブルの接触の良否
- (5) 絶縁抵抗測定
- (6) 導通試験（ケーブル接続の確認等）
- (7) 接地抵抗測定
- (8) その他監督員の必要と認めた試験

4. 動作試験

前項の各試験終了後、各装置の動作試験ならびに調整を行う。

- (1) 電動機の動作試験
- (2) 計装関係の組合試験（重量計精度試験は機械工事にて実施）
- (3) 総合組合せ試験
- (4) その他監督員の必要と認めた試験

5. 手直し

上記各試験の結果、不良の箇所は、直ちにあるいは指定期間内に手直しを行い、手直し完了後再試験を行うものとする。

第4章 和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事

第1節 概要

本工事は、和田雨水排水ポンプ場の除塵設備を更新するものである。

第2節 製作機器

(1) 沈砂池ポンプコントロールセンタ機能増設 (SP-CC-1)	1組 (3面)
(2) 沈砂池ポンプ補助継電器盤機能増設 (SP-RY-1)	1面 (2面)
(3) ベルトコンベヤコントロールボックス (S-LB-5)	1面
(4) スキップホイストコントロールボックス (S-LB-6)	1面
(5) ホッパコントロールボックス (S-LB-7)	1面
(6) ホッパ重量指示計収納箱 (S-LB-8)	1面
(7) 除塵機設備作業用電源コントロールボックス (S-LB-8)	1面
(8) コントロールセンタ機能停止措置 (CC-1)	1式
(9) 補助継電器盤機能増設 (RY-1)	1式
(10) 計装・監視操作卓機能増設 (K-1)	1面

第3節 製作機器仕様

(1) 沈砂池ポンプコントロールセンタ (SP-CC-1)機能増設	1組 (3面)
(a) 形式	屋内自立
(b) 材質	鋼材
(c) 寸法	W600×D550×H2300×3面 (参考)
(d) 盤面取付器具	
1) 名称板	1式
(e) 盤面取付器具	
1) 3.7kW用可逆ユニット (地絡・2E・変流器付)	1台
2) 同上用コンデンサユニット (15 μ F×1個)	1台
3) 0.75kW用可逆ユニット (地絡・2E・変流器付)	2台
4) その他必要なもの	1式

(2) 沈砂池ポンプ補助継電器盤機能増設 (SP-RY-1)	1式
--------------------------------	----

コンベア、スキップホイスト、ホッパの更新に伴う機能増設を行う。

(a) 盤内取付器具

1) 補助継電器類	1式
2) その他必要なもの	1式

(b) その他

- 1) 本工事では盤内にコンベア、スキップホイスト、ホッパの単独制御回路に加え、除塵機設備、搬送設備の連動回路を構築するものとする。

(3) スキップホイスコントロールボックス (S-LB-6) 1 面

- | | |
|------------------|-------------------------|
| (a) 形 式 | スタンション取付 |
| (b) 材 質 | アルミダイキャスト |
| (c) 寸 法 | W320×D106×H350×1 面 (参考) |
| (d) 盤面取付器具 | |
| 1) 名称板 | 1 式 |
| 2) 切替スイッチ | 1 個 |
| 3) 照光式押釦スイッチ (赤) | 2 個 |
| 4) 照光式押釦スイッチ (青) | 1 個 |
| 5) 押釦スイッチ | 2 個 |
| 6) 信号灯 (橙) | 7 個 |
| 7) 防水カバー | 1 式 |
| 8) その他必要なもの | 1 式 |

(4) ホッパコントロールボックス (S-LB-7) 1 面

- | | |
|------------------|-------------------------|
| (a) 形 式 | スタンション取付 |
| (b) 材 質 | アルミダイキャスト |
| (c) 寸 法 | W320×D106×H350×1 面 (参考) |
| (d) 盤面取付器具 | |
| 1) 名称板 | 1 式 |
| 2) 切替スイッチ | 2 個 |
| 3) 照光式押釦スイッチ (赤) | 2 個 |
| 4) 照光式押釦スイッチ (緑) | 1 個 |
| 5) 押釦スイッチ | 2 個 |
| 6) 信号灯 (橙) | 4 個 |
| 7) 信号灯 (白) | 4 個 |
| 8) 防水カバー | 1 式 |
| 9) その他必要なもの | 1 式 |

(5) ホッパ重量指示計収納箱 (S-LB-8) 1 面

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| (a) 形 式 | 計器収納箱 |
| (b) 材 質 | アルミダイキャスト製 |
| (c) 寸 法 | W95×D82×H300 |
| (d) 構 成 | |
| 1) 名称板 | 1 式 |
| 2) 重量指示計 (0～4 t / 4～20mADC) | 1 式 |
| 3) 防水カバー | 1 式 |
| 4) その他必要なもの | 1 式 |

(6) コントロールセンタ機能停止処置(CC-1)	1 式
沈砂池設備の更新に伴い、既設ユニットの機能停止処置を行う。	
(a) 下記既設ユニットの無効化	1 式
スキップホイス	
No.1、2 ホッパ	
(b) その他必要なもの	1 式
(7) 補助継電器盤機能増設(RY-1)	1 面
スキップホイス、ホッパの更新に伴う機能増設を行う。	
(a) 盤内機能増設	
1) スキップホイス、ホッパ単独回路の無効化	1 式
2) 除塵機搬送設備連動回路の無効化	1 式
3) 沈砂池ポンプ補助継電器盤(SP-RY-1)へのポンプ信号取出し	1 式
4) その他必要なもの	1 式
(8) 計装・監視操作卓機能増設(K-1)	1 面
、重量計更新に伴い、機能増設を行う。	
(a) 盤面取付器具	
1) 縦型指示計(ホッパ重量計)	1 個
2) 既設指示計取外し	1 式
3) その他必要なもの	1 式
(b) 盤内取付器具	
1) 重量変換器(機械設備支給品)取付け	1 式
2) 警報設定器	1 個
3) 計装用避雷器	1 式
4) 計装用精密抵抗(250Ω)	1 式
5) 沈砂池ポンプ補助継電器盤(SP-RY-1)との信号受信回路	1 式
6) その他必要なもの	1 式

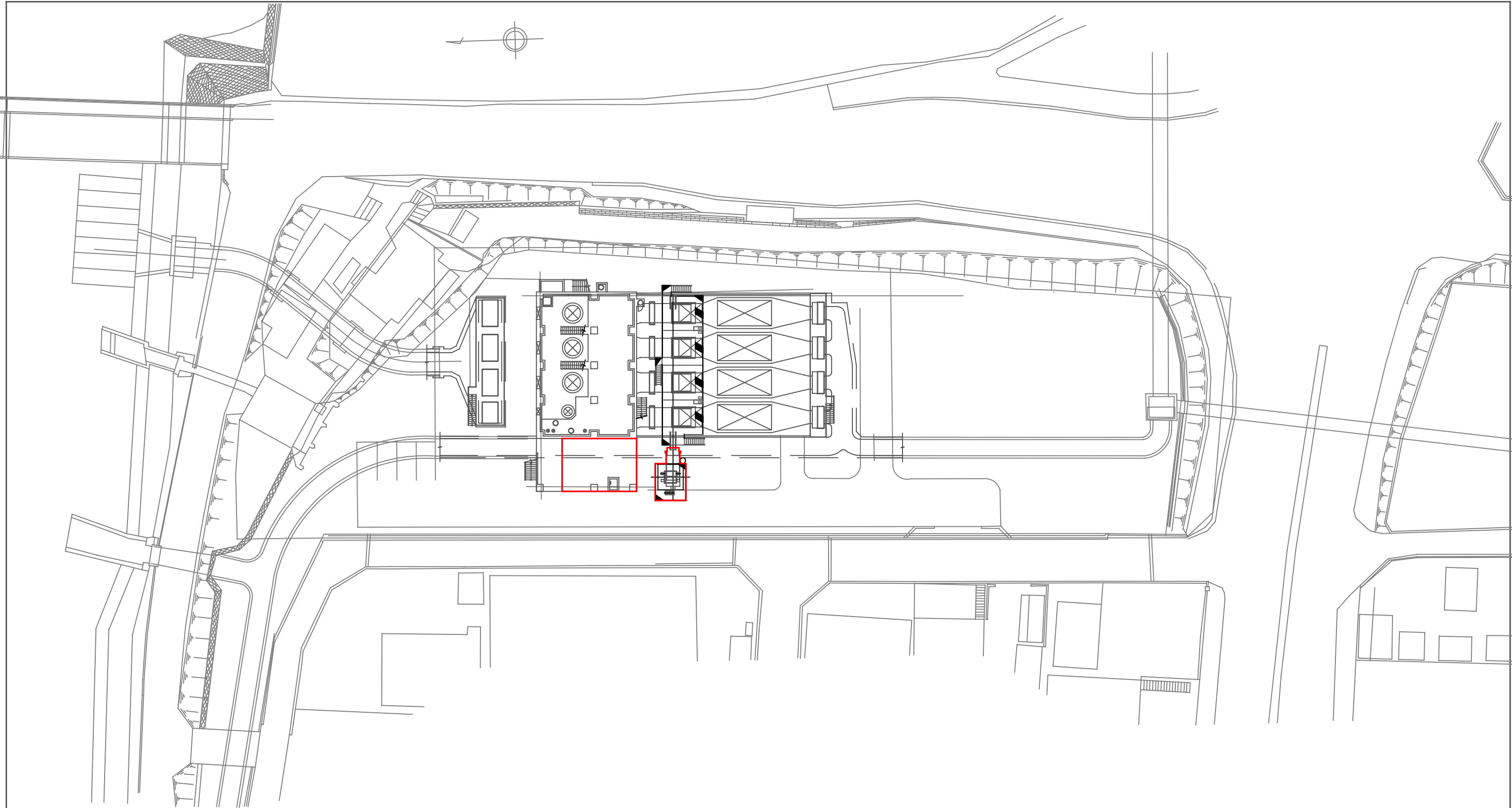
工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
設備工（機器費）		式		1	レベル1
電気設備工		式		1	レベル2
電気設備工		式		1	レベル3
設計技術費対象		式		1	レベル4
* * 機器費 * *					
設備工		式		1	レベル1
電気設備工		式		1	レベル2
輸送費		式		1	レベル3
材料費		式		1	レベル3
直接材料費		式		1	レベル4
補助材料費		式		1	レベル4
労務費		式		1	レベル3
一般労務費		式		1	レベル4
複合工費		式		1	レベル3
複合工		式		1	レベル4
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					

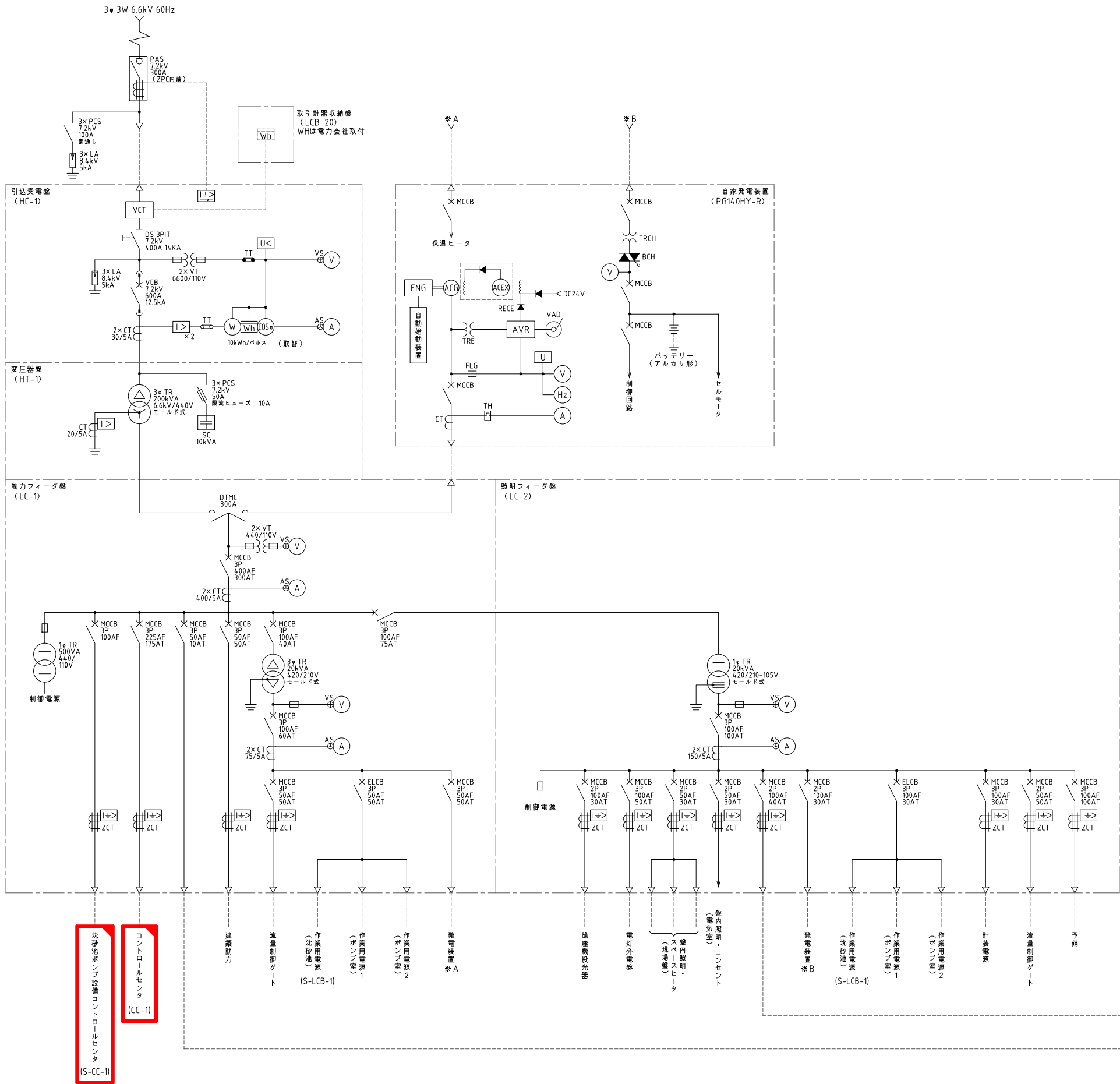
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
* * 共通仮設費 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
据付（技術者）間接費					
据付（機 器）間接費					
* * 据付工事原価 * *					
設計技術費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分額					
契約保証費					
* * 一般管理費計 * *					
* * 工事価格計 * *					
消費税相当額					
* * 請負工事費計 * *					

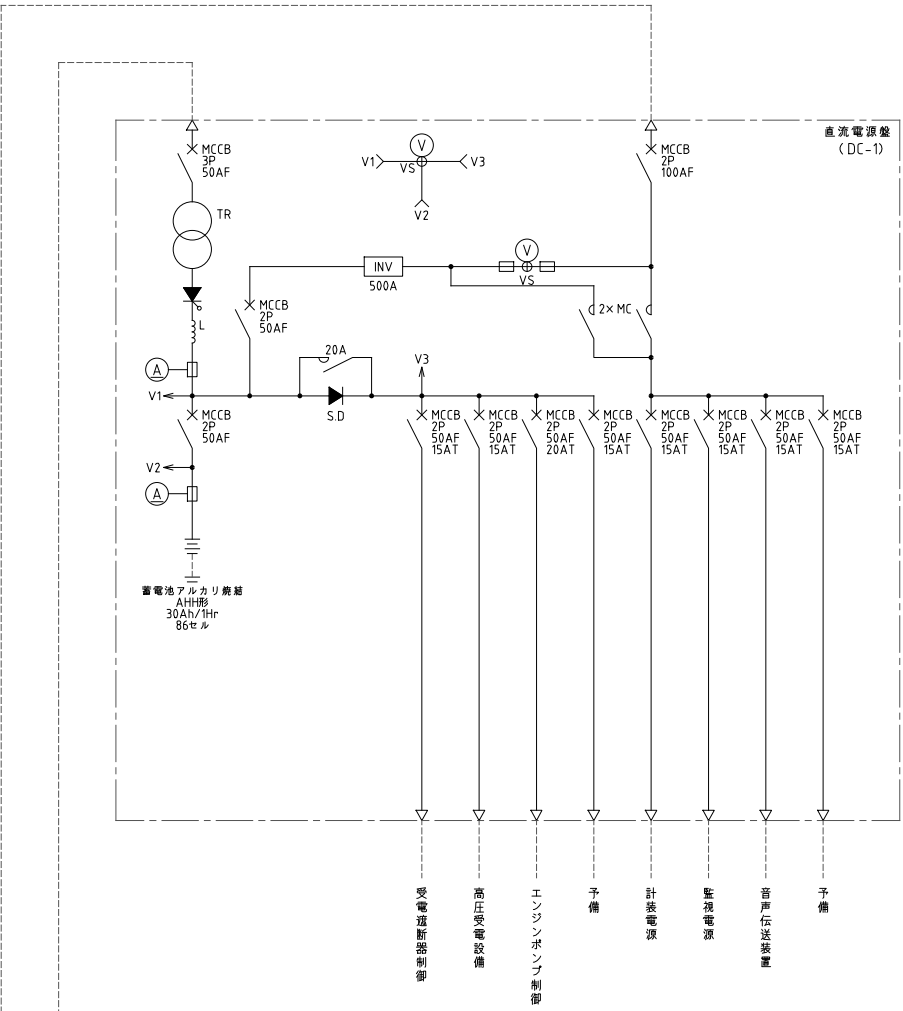


今回対象設備

令和7年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	和田雨水排水ポンプ場施設設備 （電気設備）更新工事（7-1）		
工事場所	三原市和田1丁目地内		
図面番号	PE-1	縮尺	1/250
全体配置図			
三原市			



記号	名 称	記号	名 称
PAS	柱上気中開閉器	I>	過電流継電器
VCT	取引用変成器	I+>	地絡過電流継電器
DS	断路器	I+>	地絡方向継電器
VCB	真空遮断器	U<	不足電圧継電器
VT	計器用変圧器	U	電圧継電器
CT	計器用変流器	A/TD	電流用トランスデューサ
LA	避雷器	V/TD	電圧用トランスデューサ
PCS	プライマリーカットアウトスイッチ	CS+TD	力率用トランスデューサ
SC	進相コンデンサ	G	発電機
ZCT	零相変流器	AVR	自動電圧調整装置
MCCB	配線用遮断器	ENG	原動機
MC	電磁接触器	VAD	電圧設定器
MCDT	双投形電磁接触器	EX	励磁機
TR	変圧器		
PF	高圧ヒューズ		
F	ヒューズ		
A	電流計		
AS	電流計切換スイッチ		
V	電圧計		
VS	電圧計切換スイッチ		
CS	力率計		
Hz	周波数計		
W	電力計		
Wh	電力量計		

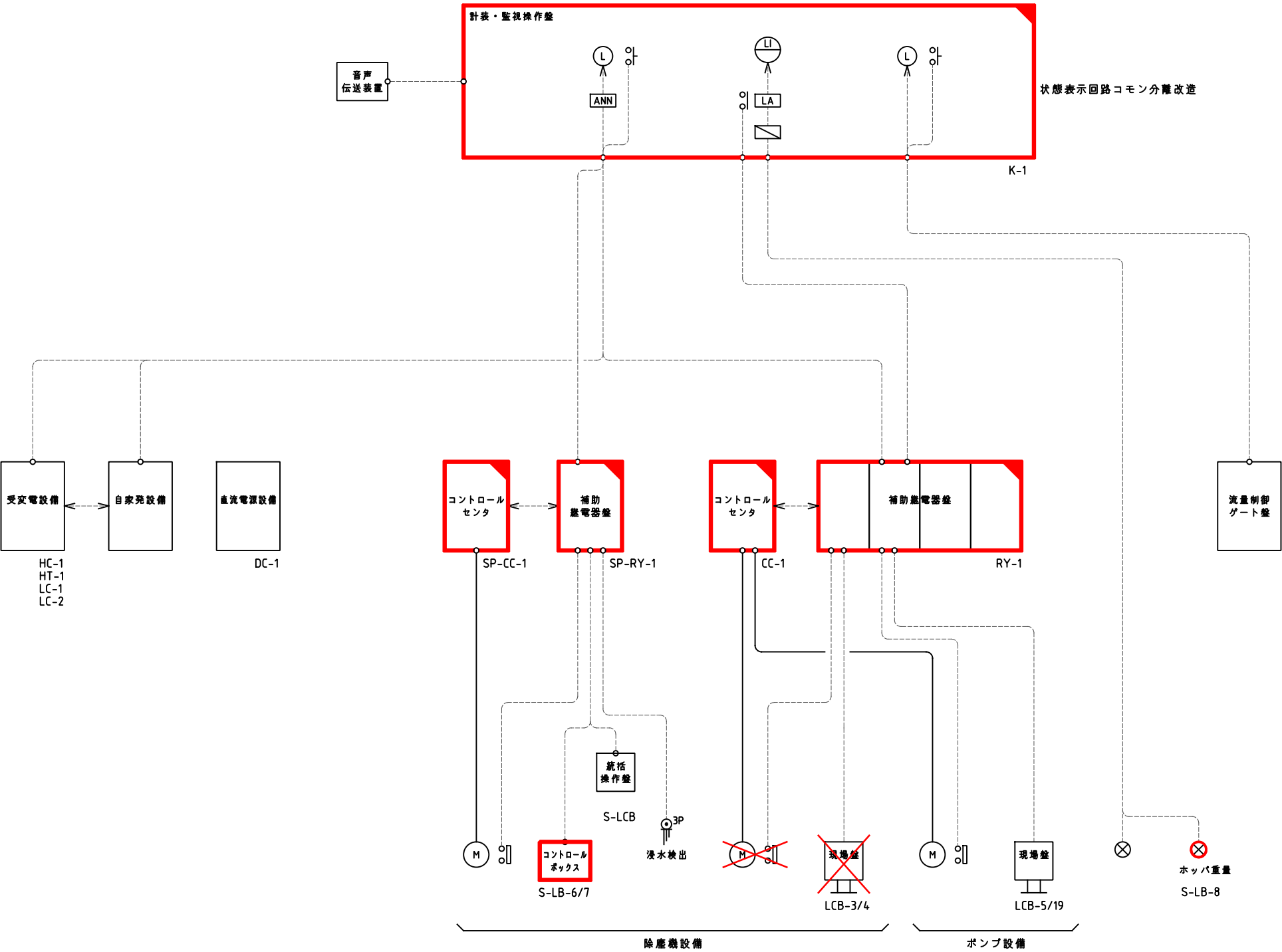


沈砂池ポンプ設備
コントロールセンタ
(S-CC-1)

コントロールセンタ
(CC-1)

- 注 1) は更新・新設を示す。
2) は機能増設を示す。
3) その他特記なきものは既設を示す。

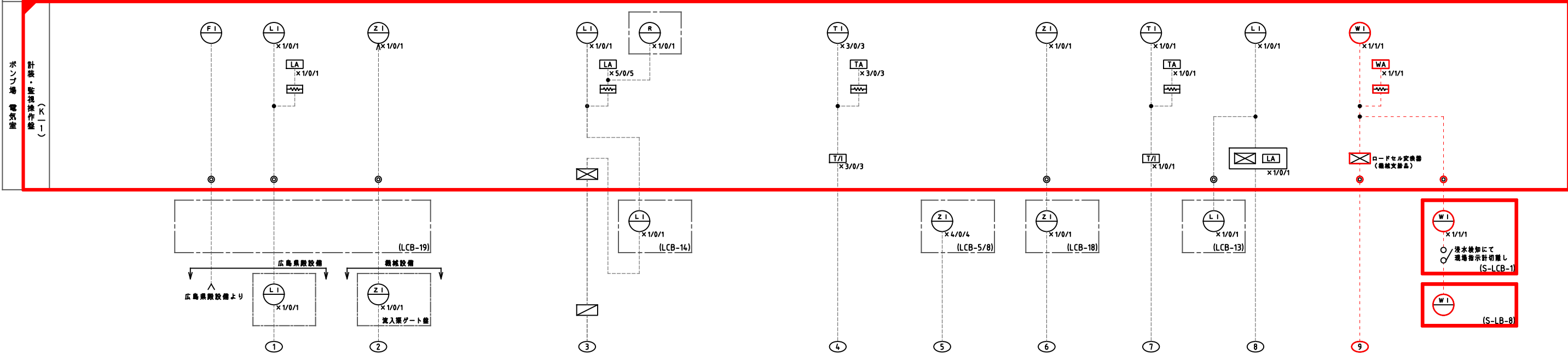
令和7年度 公共下水道事業（雨水）		
工事名	和田雨水排水ポンプ場修繕設備（電気設備）更新工事（7-1）	
工事場所	三原市和田1丁目地内	
図面番号	P E - 2	縮 尺 NON
受変電設備 単線結線図		
三 原 市		



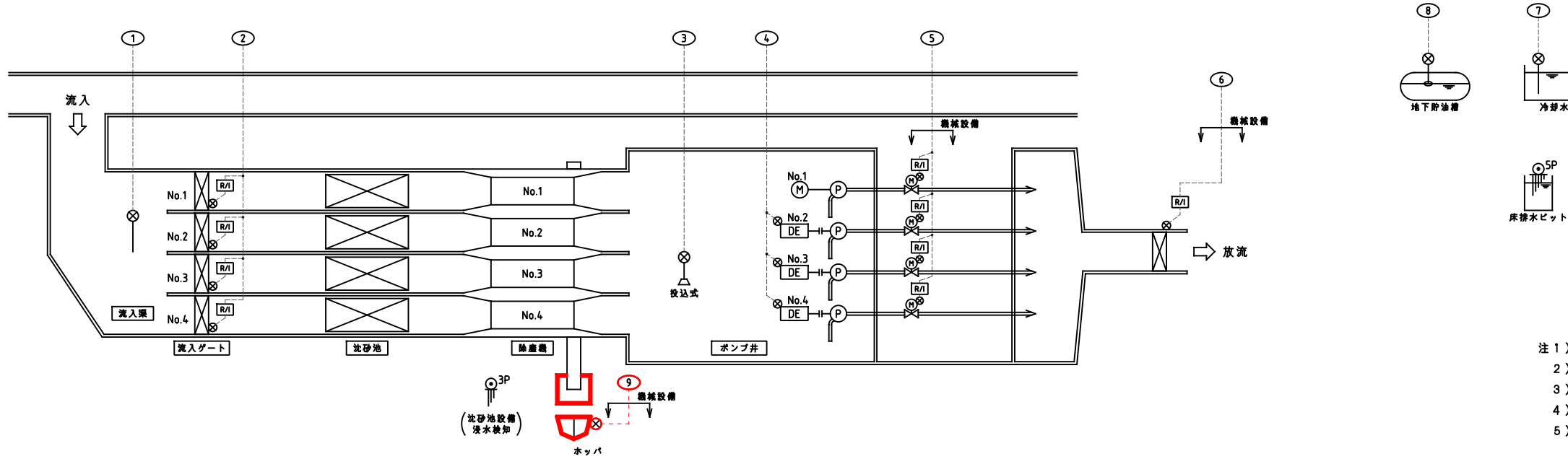
注1) は更新・新設を示す。
注2) は機能増設を示す。
注3) その他特記なきものは既設を示す。

令和7年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	和田雨水排水ポンプ場除塵設備（電気設備）更新工事（7-1）		
工事場所	三原市和田1丁目地内		
図面番号	PE-3	縮尺	NONE
システム構成図（今回）（第3期）			
三原市			

計測項目		流入渠流量	流入渠水位	流入制御ゲート開度	ポンプ井水位	No.2/4 エンジン膨張タンク 温度	No.1/4 吐出弁開度	放流ゲート開度	冷却水槽温度	地下貯油槽油量	ホッパ重量
			0~4m	0~500mm	-4~0mT.P.	0~50℃	0~100%	0~100%	0~50℃	0~10kL	0~4t
数量	全体	1	1	1	1	3	4	1	1	1	1
	今回(更新)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	既設	1	1	1	1	3	4	1	1	1	1
監視											

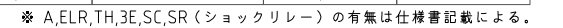
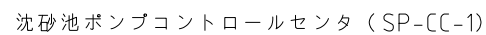


凡例	記号	名称
F	流量	
L	水位	
V	貯留量	
W	重量	
Z	開度	
I	指示	
Q	積算	
A	警報	
表示		
61F	フロートレススイッチ	
ISO	アイソレータ	
DIS	ディストリビュータ	
R/I	R/I変換器	
P/I	スローパルス変換器	
T/I	温度変換器(測温抵抗)	
電磁式流量計		
交換器		
中継箱		
水中電極式水位検出器		
投入式水位計		
アラスタ		
超音波式水位計		
250Ω精密抵抗		
速度继电器		
V/I	タコゼネ変換器	
4~20mA(4~20mA/1~5V DC)		
専用ケーブル		
電源ケーブル		



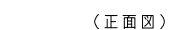
- 注1) 台数は既設/今回(更新)/全体とする。
2) は更新・新設を示す。
3) は撤去を示す。
4) は機能増設を示す。
5) その他特記なきものは既設を示す。

令和7年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	和田雨水排水ポンプ場修繕設備(電気設備)更新工事(7-1)		
工事場所	三原市和田1丁目地内		
図面番号	PE-4	縮尺	NONE
計装フロー図			
三原市			



(正面図)

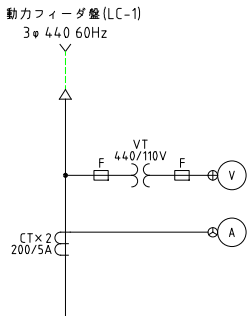
(裏面図)



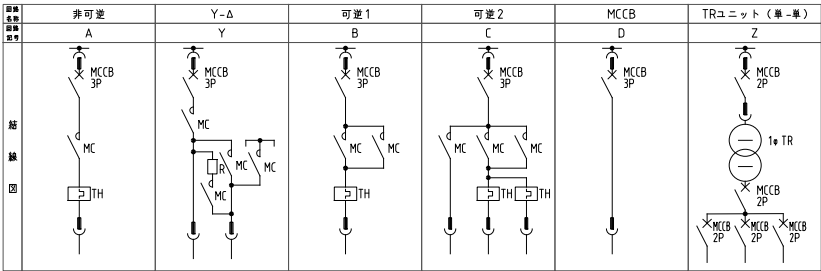
- 注 1)  は新設を示す。
 2)  は将来を示す。
 3)  は機能増設を示す。
 4) 第 2 期工事との調整必要。

沈砂池ポンプ補助継電器盤
(SP-RY-2)

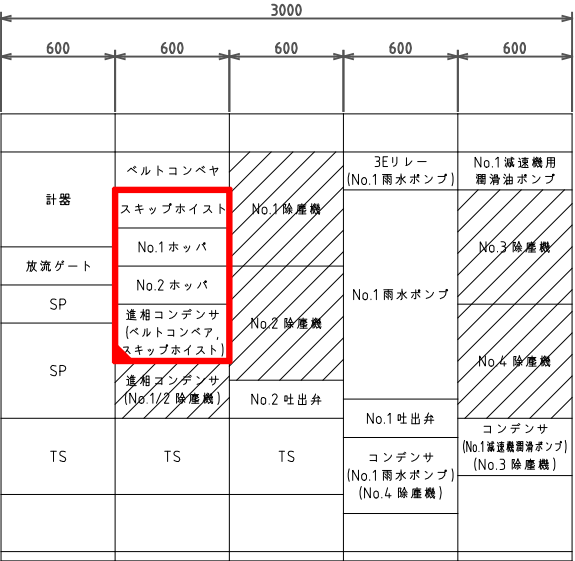
令和 7 年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	和田雨水排水ポンプ場施設設備（電気設備）更新工事（7-1）		
工事場所	三原市和田丁目地内		
図面番号	PE-5	縮尺	1/20
沈砂池ポンプコントロールセントラ（機能増設）			
沈砂池ポンプ補助駆動電機盤（機能増設）			
三 原 市			



コントロールセンタ (CC-1)



回路記号		C	B	B	B	Y	A	B	A	A	A	A	B	A	A	A	A	B	D	Z
負荷名称		予備	予備	スキップホイスト ↓ 予備	No.1~2 ホッパ ↓ 予備	No.1雨水ポンプ	No.1減速機用 潤滑油ポンプ	No.1吐出弁	No.2~4エンジン用 潤滑油ポンプ	No.2~4減速機用 潤滑油ポンプ	No.2~4エンジン用 循環ポンプ	No.2~4エンジン用 冷却水ヒータ	No.2~4 吐出弁	No.1~2 冷却水ポンプ	No.1~2 燃料移送ポンプ	No.1~2 空気圧縮機	床排水ポンプ	放流ゲート	予 備	制御電源
負荷番号		2	3	4	5															
容量		3.0 (1.5×2) kW	1.5kW	3.7kW	2.2kW	45kW	0.75kW	0.2kW	0.75kW	1.5kW	0.25kW	5.0kW	1.5kW	1.5kW	0.4kW	3.7kW	1.5kW	3.7kW	—	5kVA
MCCB		100AF/15AT	100AF/15AT	100AF/15AT	100AF/15AT	225AF/100AT	100AF/15AT	100AF/15AT	100AF/15AT	100AF/15AT	100AF/15AT	100AF/15AT	100AF/15AT	100AF/15AT	100AF/15AT	100AF/15AT	100AF/15AT	100AF/15AT	100AF/50AT	100AF/100AT
台 数	既 設	2	1	1	2	1	1	1	3	3	3	3	3	2	2	2	1	1	0	1
	今 回	(0)	(0)	(1)	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	全 体	0	0	0	0	1	1	1	3	3	3	3	3	2	2	2	1	1	1	1
運転時間計		○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—
計器		A	A	A	—	A	—	—	—	—	—	—	—	A	—	A	A	—	—	—
保護		Th/ELR	Th/ELR	Th/ELR	Th/ELR	3E/ELR	Th/ELR	Th/ELR	Th/ELR	Th/ELR	Th/ELR	ELR	Th/ELR	2E/ELR	Th/ELR	Th/ELR	2E/ELR	Th/ELR	—	—
コンデンサ		10μ F	5μ F	10μ F	—	150μ F	5μ F	—	5μ F	5μ F	—	—	—	5μ F	—	10μ F	—	—	—	—
備 考		Aは現場盤取付 今回予備化	Aは現場盤取付	Aは現場盤取付		Aは現場盤取付								Aは現場盤取付		Aは現場盤取付	Aは現場盤取付			1φ 420/105V

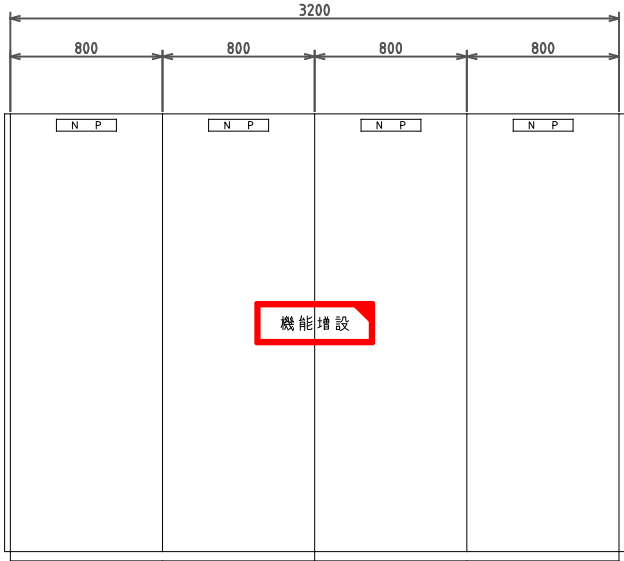


(正面図)

コントロールセンタ
(CC-1)

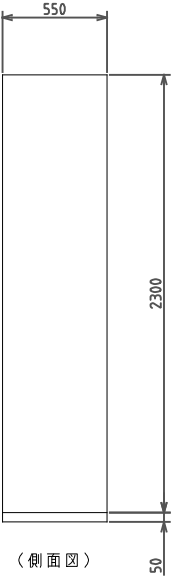


(裏面図)



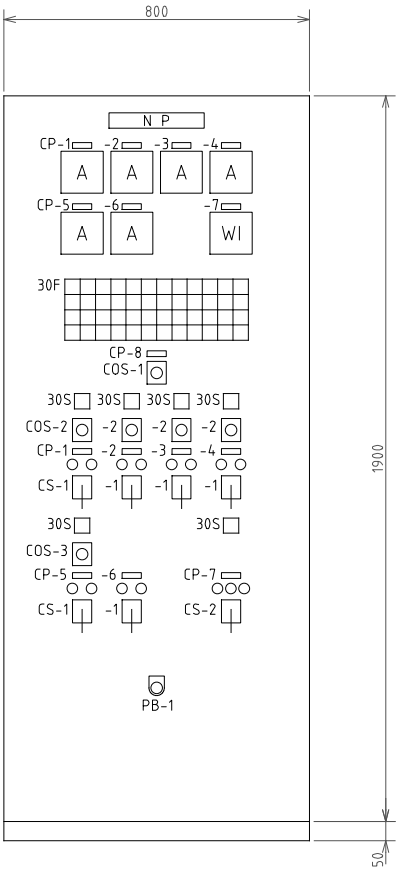
(正面図)

補助継電器盤
(RY-1)

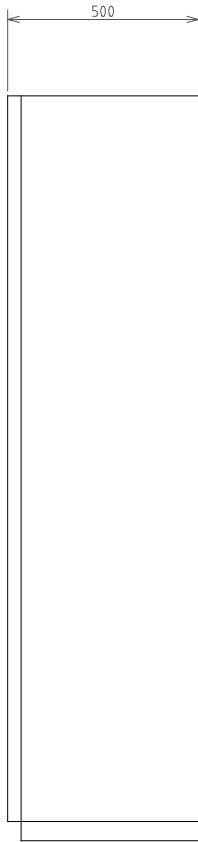


(側面図)

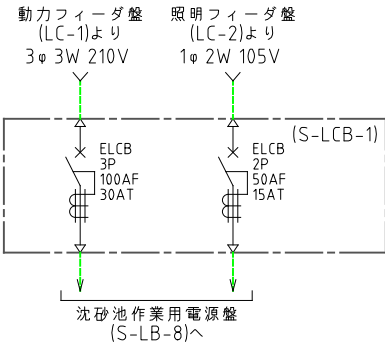
- 注1) は機能増設を示す。
2) はユニット予備化を示す。
3) その他特記なきものは既設を示す。
4) 台数の () 内は、既設ユニットの予備化を示す。



除塵機設備統括操作盤
(S-LCB-1)



(側面図)



記 号	名 称
符 号	S-LCB-1
形 式	屋内自立形（鋼板製）
面 数	1面
N P	除塵機設備統括操作盤
CP-1	No.1 除塵機
CP-2	No.2 除塵機
CP-3	No.3 除塵機
CP-4	No.4 除塵機
CP-5	スキップホイスト
CP-6	コンベア
CP-7	ホッパ
CP-8	現場操作BOX電源
COS-1	切替スイッチ（初～水位自動～入）
COS-2	切替スイッチ（手動～自動）
COS-3	切替スイッチ（単独～連動）
CS-1	操作スイッチ（停止～運転）
CS-2	操作スイッチ（開～停止～開）
PB-1	押釦スイッチ（ランプテスト）
備 考	盤内にコンベア洗浄水弁用スナップスイッチ（開～連動～開）を設ける。

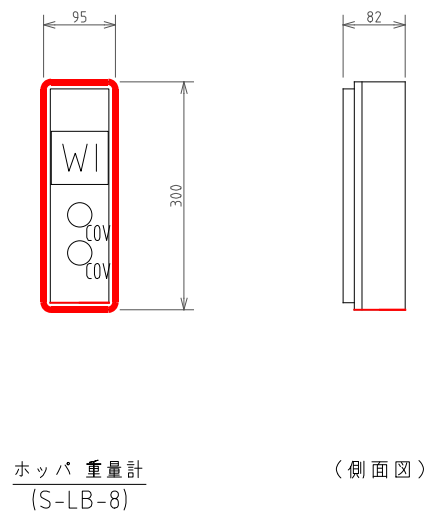
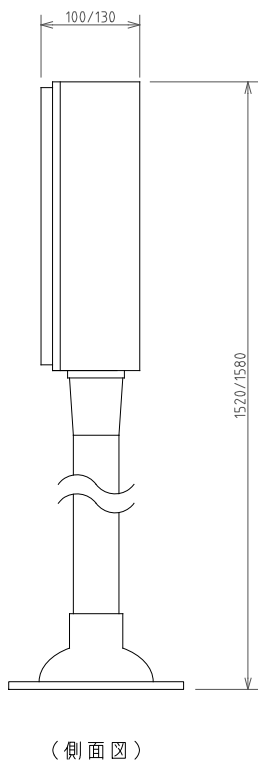
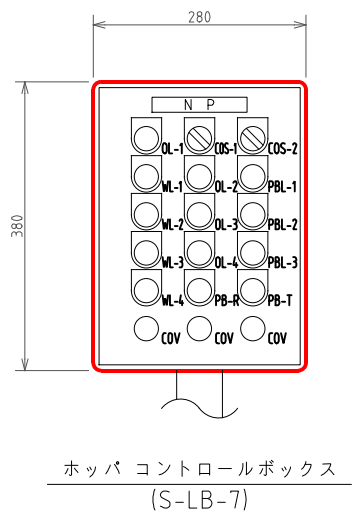
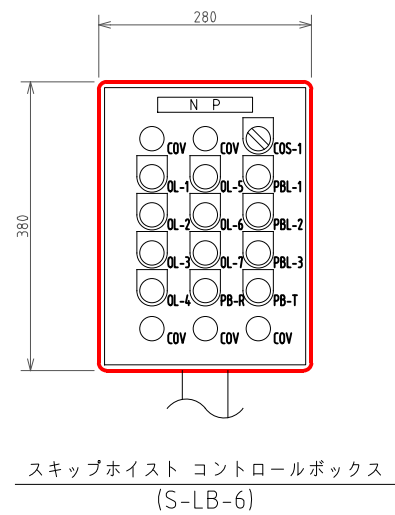
No.1 除塵機 過負荷	No.1 除塵機 地絡	No.2 除塵機 過負荷	No.2 除塵機 地絡	No.1/2 連動 起動渋滞	No.3 除塵機 過負荷	No.3 除塵機 地絡	No.4 除塵機 過負荷	No.4 除塵機 地絡	No.3/4 連動 起動渋滞	(ヨビ)	沈砂池 作業用電源 (200V) MCCB断
No.1 除塵機 過トルク	No.1 除塵機 ショック リレー動作	No.2 除塵機 過トルク	No.2 除塵機 ショック リレー動作	(ヨビ)	No.3 除塵機 過トルク	No.3 除塵機 ショック リレー動作	No.4 除塵機 過トルク	No.4 除塵機 ショック リレー動作	(ヨビ)	(ヨビ)	沈砂池 作業用電源 (100V) MCCB断
スキップ ホイスト 過負荷	スキップ ホイスト 乱巻	スキップ ホイスト 上限	スキップ ホイスト 地絡	コンベア 過負荷	コンベア 蛇行	コンベア 地絡	No.1 ホッパ 全開	No.2 ホッパ 全開	ホッパ 過負荷	ホッパ 地絡	(ヨビ)
スキップ ホイスト 過トルク	スキップ ホイスト ワイヤたるみ	スキップ ホイスト 下下限	(ヨビ)	(ヨビ)	コンベア 非常停止	(ヨビ)	No.1 ホッパ 全開	No.2 ホッパ 全開	ホッパ 過トルク	ホッパ 潤滑	沈砂池 現場 浸水検知

30S

遠方操作
可

注 1) 1 期工事にて設置済 配線の参考図とする。

令和 7 年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	和田雨水排水ポンプ場除塵設備 （電気設備）更新工事（7-1）		
工事場所	三原市和田 1 丁目地内		
図面番号	PE-7	縮尺	1/10
除塵機設備統括操作盤 外形図（参考）			
三 原 市			

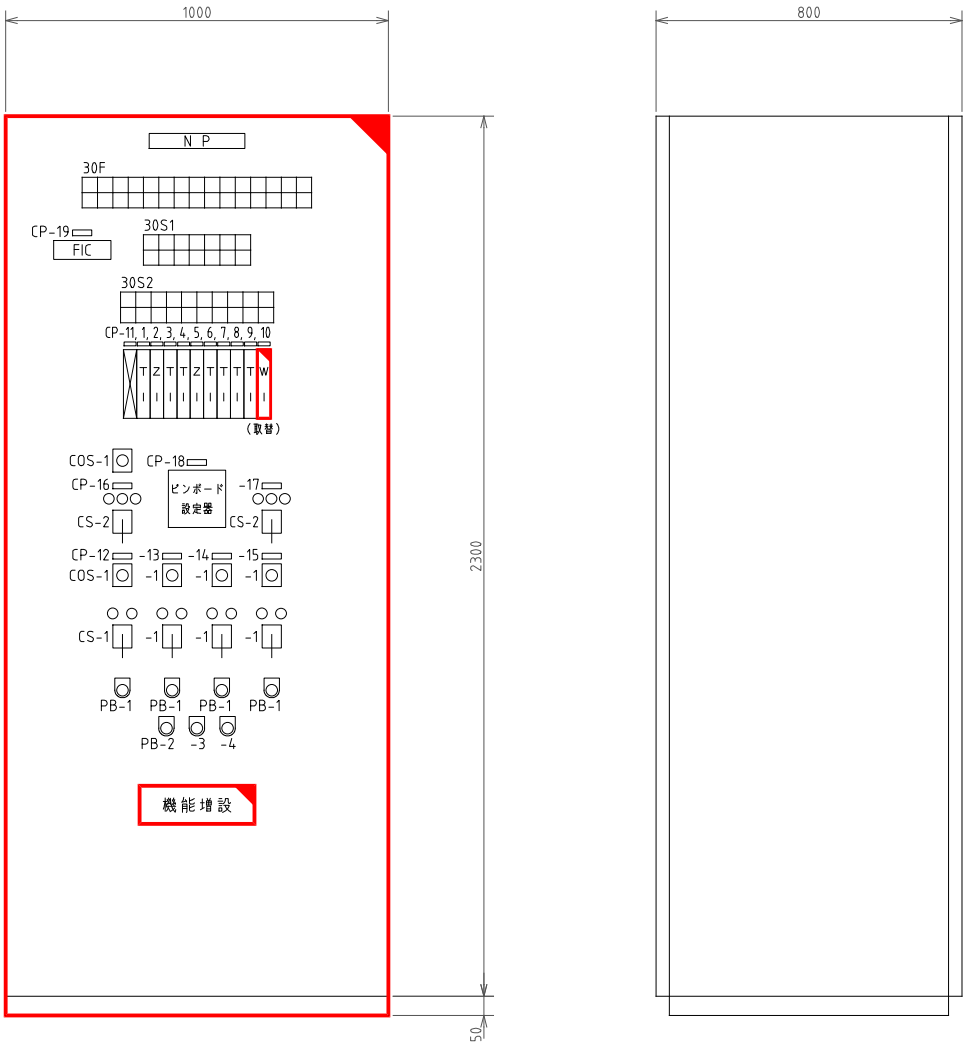


記 号	名 称
符 号	S-LB-6
形 式	防水コントロールボックス（アルミ製）
面 数	1 個
N P	スキップホイスト
COS-1	切替スイッチ（手元－遠方）
PBL-1	照光式押釦スイッチ（赤）（上昇）
PBL-2	照光式押釦スイッチ（緑）（停止）
PBL-3	照光式押釦スイッチ（赤）（下降）
PB-R	押釦スイッチ（黒）（故障復帰）
PB-T	押釦スイッチ（黒）（ランプテスト）
OL-1	信号灯（橙）（乱巻）
OL-2	信号灯（橙）（ワイヤたるみ）
OL-3	信号灯（橙）（過トルク）
OL-4	信号灯（橙）（過負荷）
OL-5	信号灯（橙）（地絡）
OL-6	信号灯（橙）（上上限）
OL-7	信号灯（橙）（下下限）
COV	防水カバー （IP55）
備 考	

記 号	名 称
符 号	S-LB-7
形 式	防水コントロールボックス（アルミ製）
面 数	1 個
N P	ホッパ
COS-1	切替スイッチ（手元－遠方）
COS-2	切替スイッチ（No.1－No.1/2－No.2）
PBL-1	照光式押釦スイッチ（赤）（開）
PBL-2	照光式押釦スイッチ（緑）（停止）
PBL-3	照光式押釦スイッチ（赤）（閉）
PB-R	押釦スイッチ（黒）（故障復帰）
PB-T	押釦スイッチ（黒）（ランプテスト）
OL-1	信号灯（橙）（満杯）
OL-2	信号灯（橙）（過トルク）
OL-3	信号灯（橙）（過負荷）
OL-4	信号灯（橙）（地絡）
WL-1	信号灯（白）（No.1 全開）
WL-2	信号灯（白）（No.2 全開）
WL-3	信号灯（白）（No.1 全開）
WL-4	信号灯（白）（No.2 全開）
COV	防水カバー （IP55）
備 考	

記 号	名 称
符 号	S-LB-8
形 式	防水コントロールボックス（アルミ製）
面 数	1 個
備 考	

注 1）赤枠は更新（新設）を示す。



計装・監視操作盤
(K-1)

(側面図)

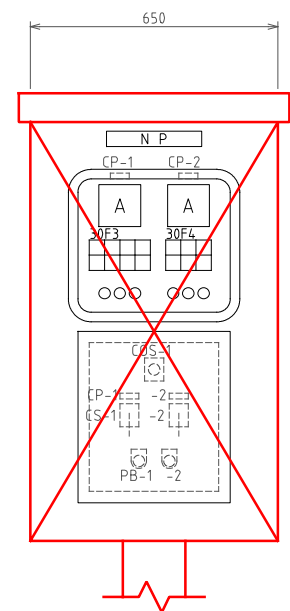
記 号	名 称	備 考
符 号	K-1	
形 式	屋内自立形（銅板製）	
面 数	1面	
N P	計装・監視操作盤	
CP-1	流入渠水位	
CP-2	流入制御ゲート開度	
CP-3	ポンプ井水位	
CP-4	地下貯留槽液位	
CP-5	放流ゲート開度	
CP-6	冷却水槽温度	
CP-7	N0.2エンジン用膨張タンク温度	
CP-8	N0.3エンジン用膨張タンク温度	
CP-9	N0.4エンジン用膨張タンク温度	
CP-10	ホッパ重量	
CP-11	予備	
CP-12	N0.1雨水ポンプ	
CP-13	N0.2雨水ポンプ	
CP-14	N0.3雨水ポンプ	
CP-15	N0.4雨水ポンプ	
CP-16	流量制御ゲート	
CP-17	放流ゲート	
CP-18	雨水ポンプ運転順序	
CP-19	流入渠流量	
COS-1	切替スイッチ（手動－自動）	
CS-1	操作スイッチ（停止－運転）	
CS-2	操作スイッチ（閉－停止－開）	
PB-1	押釦スイッチ（非常停止）	
PB-2	押釦スイッチ（ランプテスト）	
PB-3	押釦スイッチ（警報停止）	
PB-4	押釦スイッチ（故障復帰）	

30F	受変電設備故障	自家発電故障	流量制御ゲート故障	沈砂池設備故障	冷却水ポンプ故障	N0.1雨水ポンプ重故障	N0.2雨水ポンプ重故障	N0.3雨水ポンプ重故障	N0.4雨水ポンプ重故障	床排水ポンプ故障	ポンプ井水位高	冷却水槽水位高	冷却水槽温度高	床排水ピット水位高	ホッパ満杯
	直流電源故障	（予備）	（予備）	空気圧縮機故障	燃料移送ポンプ故障	N0.1雨水ポンプ軽故障	N0.2雨水ポンプ軽故障	N0.3雨水ポンプ軽故障	N0.4雨水ポンプ軽故障	放流ゲート故障	ポンプ井水位低	冷却水槽水位低	地下貯油槽液位低	（予備）	（予備）

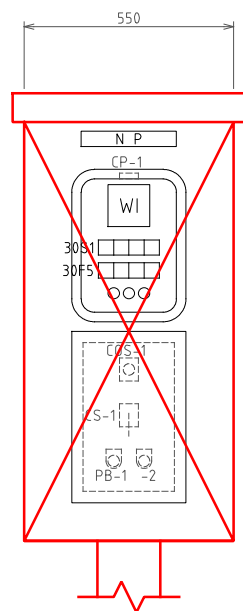
30S1	N0.1除塵機	N0.3除塵機	ベルトコンベヤ	N0.1冷却水ポンプ	N0.1燃料移送ポンプ	N0.1空気圧縮機	（予備）
	N0.2除塵機	N0.4除塵機	スキップホイス	N0.2冷却水ポンプ	N0.2燃料移送ポンプ	N0.2空気圧縮機	（予備）

30S2	流量制御ゲート操作可	N0.1雨水ポンプ操作可	N0.1雨水ポンプ準備完了	N0.2雨水ポンプ操作可	N0.2雨水ポンプ準備完了	N0.3雨水ポンプ操作可	N0.3雨水ポンプ準備完了	N0.4雨水ポンプ操作可	N0.4雨水ポンプ準備完了	放流ゲート操作可
	（予備）	N0.1雨水ポンプ運転	N0.1雨水ポンプ停止	N0.2雨水ポンプ運転	N0.2雨水ポンプ停止	N0.3雨水ポンプ運転	N0.3雨水ポンプ停止	N0.4雨水ポンプ運転	N0.4雨水ポンプ停止	（予備）

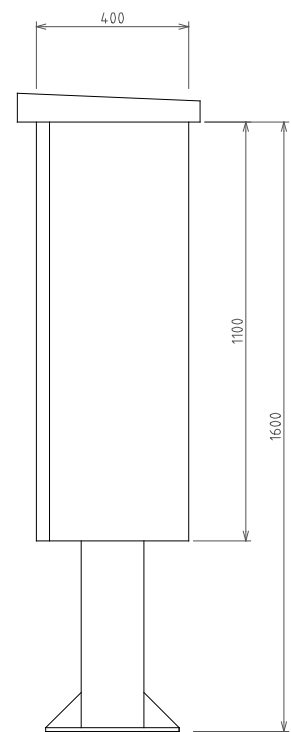
注1） は機能増設を示す。
2）その他特記なきものは既設を示す



コンベヤ／スキップホイスト盤
(LCB-3)



ホッパ盤
(LCB-4)



(側面図)

記 号	名 称	備 考
符 号	LCB-3	
形 式	屋外スタンド形（SUS製）	
面 数	1面	
N P	コンベヤ／スキップホイス ト 盤	
CP-1	スキップホイス ト	
CP-2	コンベヤ	
COS-1	切替スイッチ（単独－運動）	
CS-1	操作スイッチ（下降－停止－上昇）	
CS-2	操作スイッチ（寸差－停止－運転）	
PB-1	押釦スイッチ（ランプテスト）	
PB-2	押釦スイッチ（故障復帰）	

記 号	名 称	備 考
符 号	LCB-4	
形 式	屋外スタンド形（SUS製）	
面 数	1面	
N P	ホ ッ パ盤	
CP-1	ホ ッ パ重量	
COS-1	切替スイッチ（No.1－No.1,2－No.2）	
CS-1	操作スイッチ（開－停止－開）	
PB-1	押釦スイッチ（ランプテスト）	
PB-2	押釦スイッチ（故障復帰）	

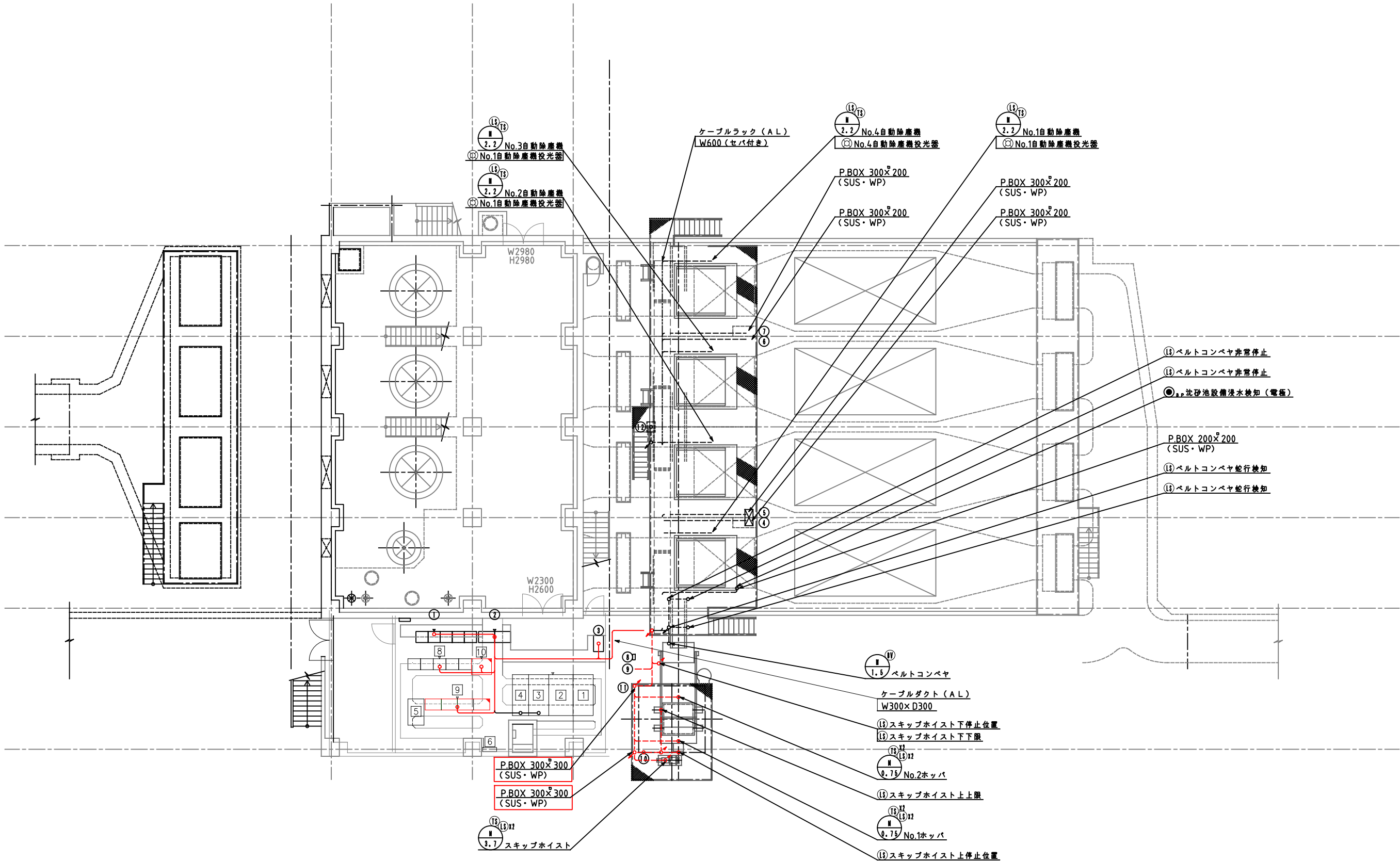
30F3	過負荷	乱巻	上上限	地絡
	過トルク	ワイヤたるみ	下下限	（予備）

30F4	過負荷	蛇行	地絡
	（予備）	非常停止	（予備）

30F5	過負荷	過トルク	地絡	潤杯
------	-----	------	----	----

30S1	No.1 金閉	No.2 金閉	No.1 金開	No.2 金開
------	------------	------------	------------	------------

注 1)  は既設撤去対象を示す。



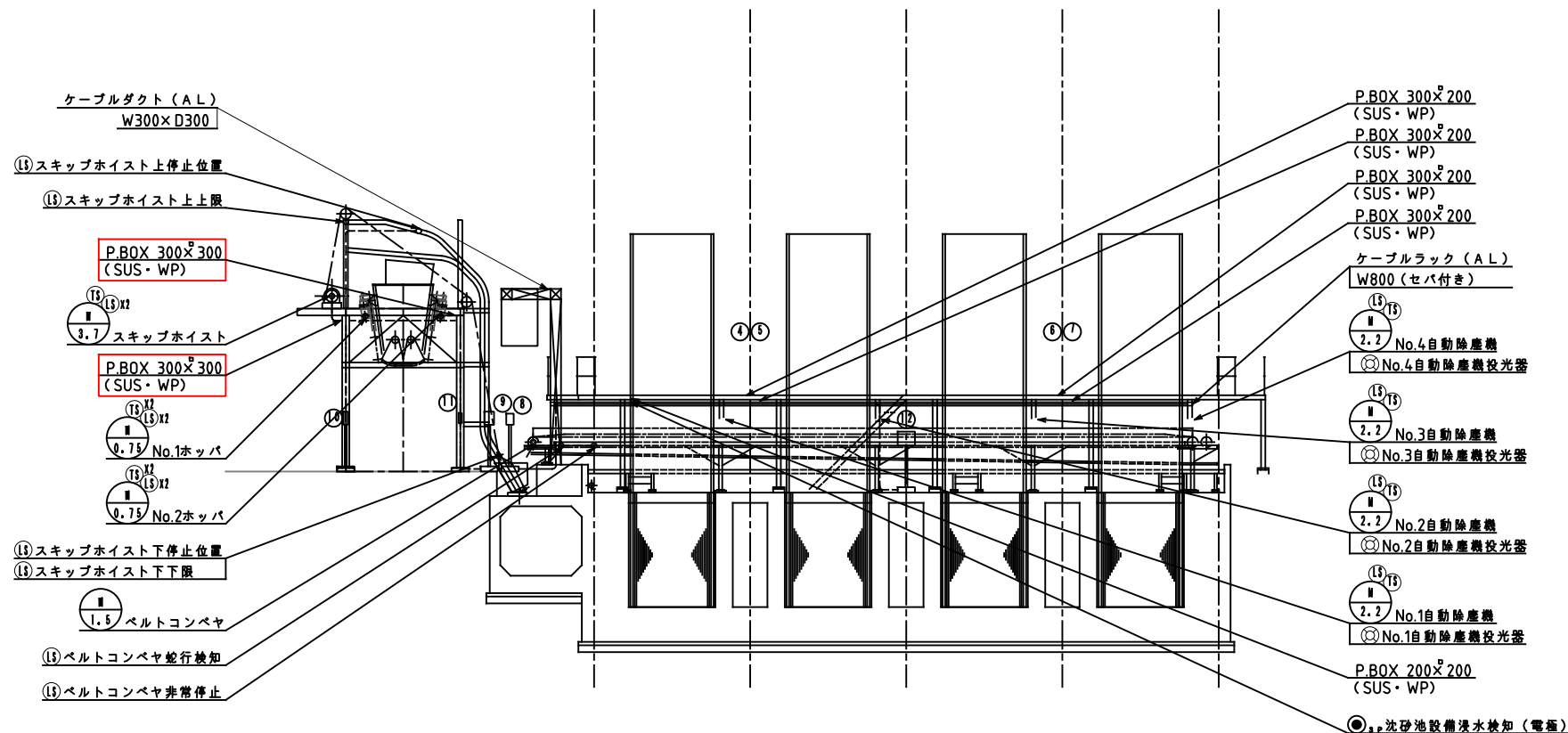
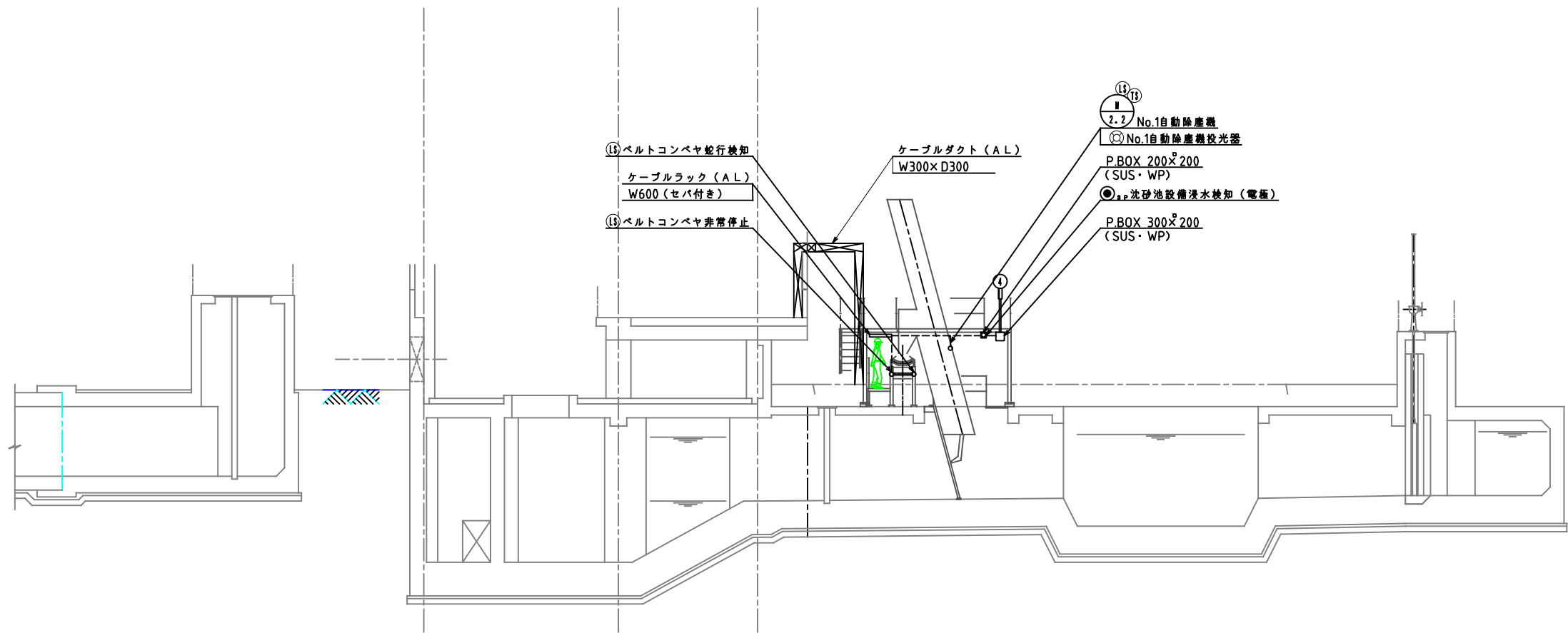
番号	盤記号	盤名称	備考
①	SP-CC-1	沈砂池ポンプコントロールセンタ	機能増設
②	SP-RY-1	沈砂池ポンプ補助盤電器盤	〃
③	S-LCB-1	除塵機設備統括操作盤	既設
1	HC-1	引込受電盤	〃
2	HT-1	変圧器盤	〃
3	LC-1	動力フィード盤	〃
4	LC-2	照明フィード盤	〃
5	DC-1	直流電源盤	〃
6		接地端子盤	〃
8	CC-1	コントロールセンタ	一部機能停止
9	RY-1	補助盤電器盤	機能増設
10	K-1	計装・監視操作盤	〃

番号	盤記号	盤名称	備考
④	S-LB-1	No.1自動除塵機コントロールボックス	既設
⑤	S-LB-2	No.2自動除塵機コントロールボックス	〃
⑥	S-LB-3	No.3自動除塵機コントロールボックス	〃
⑦	S-LB-4	No.4自動除塵機コントロールボックス	〃
⑧	S-LB-5	コンベヤコントロールボックス	〃
⑨	S-LB-6	スキップホイストコントロールボックス	今回
⑩	S-LB-7	ホッパコントロールボックス	〃
⑪	S-LB-8	ホッパ重量計	〃
⑫	S-LB-9	沈砂池作業用電源盤	既設

配線凡例	
線種	名称
---	露出配管配線
---	埋込配管配線
---	ビット・ダクト配線
---	ラック配線
---	地中埋設配線

- 注 記
1. は今回工事を示す。
 2. は機能増設を示す。
 3. その他特記無きは、既設を示す。

令和7年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	和田雨水排水ポンプ場除塵設備（電気設備）更新工事（7-1）		
工事場所	三原市和田1丁目地内		
図面番号	PE-11	縮尺	1/100
沈砂池設備 電気室・1階平面図（更新）			
三 原 市			

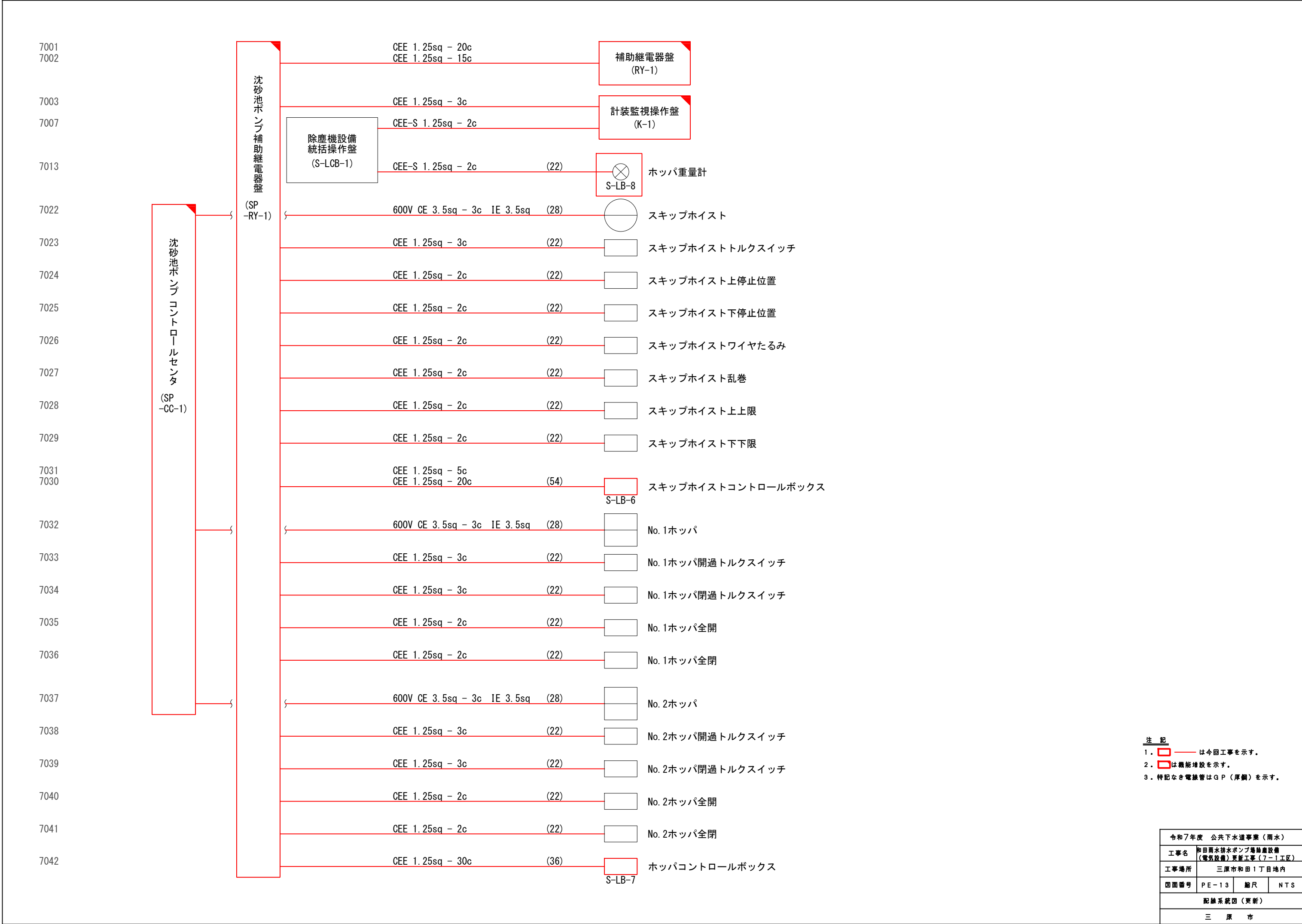


番号	盤記号	盤名称	備考
④	S-LB-1	No.1 自動除塵機コントロールボックス	既設
⑤	S-LB-2	No.2 自動除塵機コントロールボックス	〃
⑥	S-LB-3	No.3 自動除塵機コントロールボックス	〃
⑦	S-LB-4	No.4 自動除塵機コントロールボックス	〃
⑧	S-LB-5	コンベヤコントロールボックス	既設
⑨	S-LB-6	スキップホイスコントロールボックス	今回
⑩	S-LB-7	ホッパコントロールボックス	〃
⑪	S-LB-8	ホッパ重量計	〃
⑫	S-LB-9	沈砂池作業用電源盤	既設

配線凡例	名称
-----	露出配管配線
-----	埋込配管配線
-----	ビット・ダクト配線
-----	ラック配線
-----	地中埋設配線

注 記
1. は今回工事を示す。
2. その他特記無きは、既設を示す。

令和7年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	和田雨水排水ポンプ場除塵設備（電気設備）更新工事（7-1）		
工事場所	三原市和田1丁目地内		
図面番号	PE-12	縮尺	1/100
沈砂池設備 電気室・1階断面図（更新）			
三 原 市			



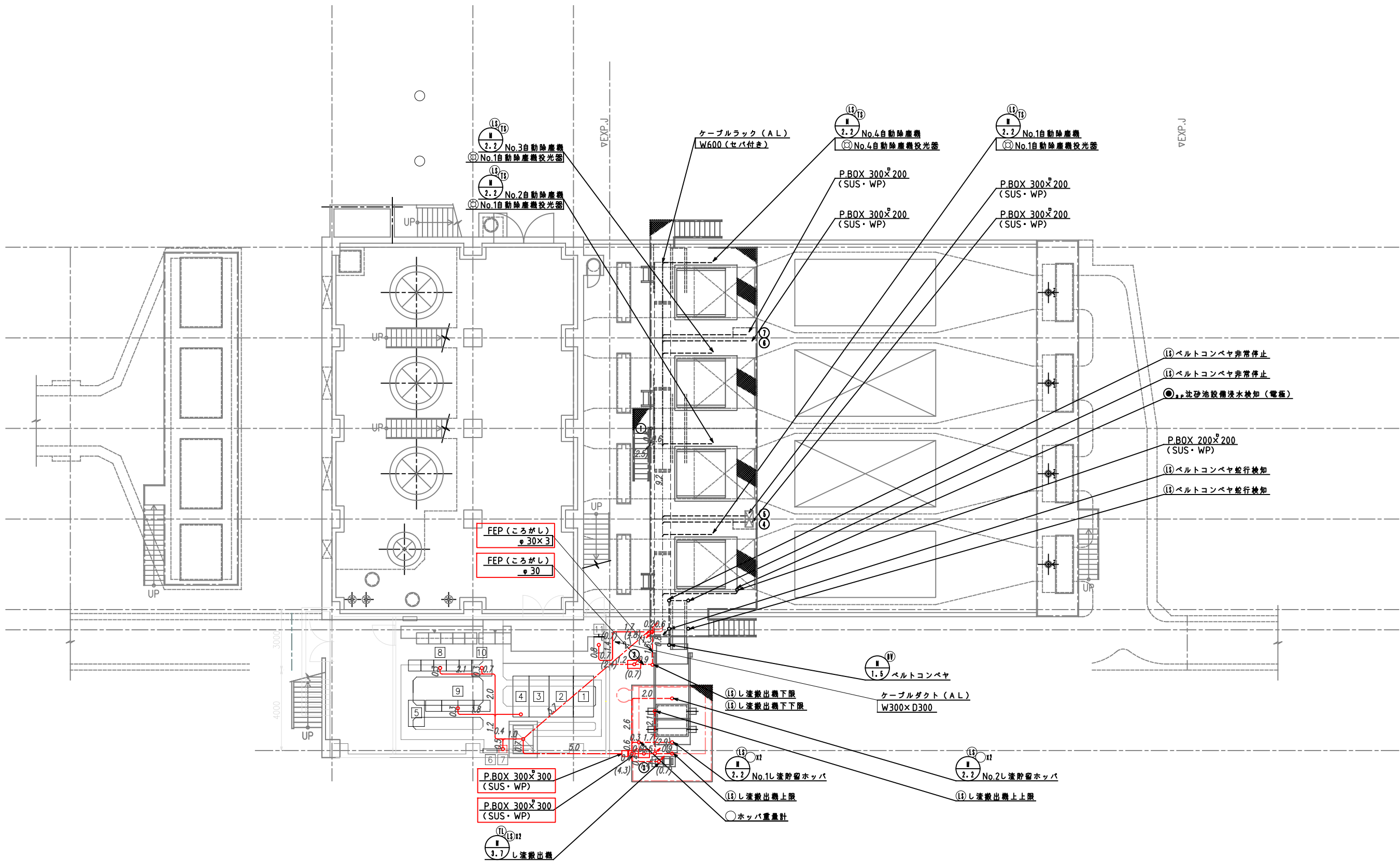
注 記

1. は今回工事を示す。

2. は機能増設を示す。

3. 特記なき電線管はG P (厚鋼)を示す。

令和7年度 公共下水道事業 (雨水)			
工事名	和田雨水排水ポンプ場除塵設備 (電気設備)更新工事 (7-1工区)		
工事場所	三原市和田1丁目地内		
図面番号	PE-13	縮尺	NTS
配線系統図 (更新)			
三 原 市			



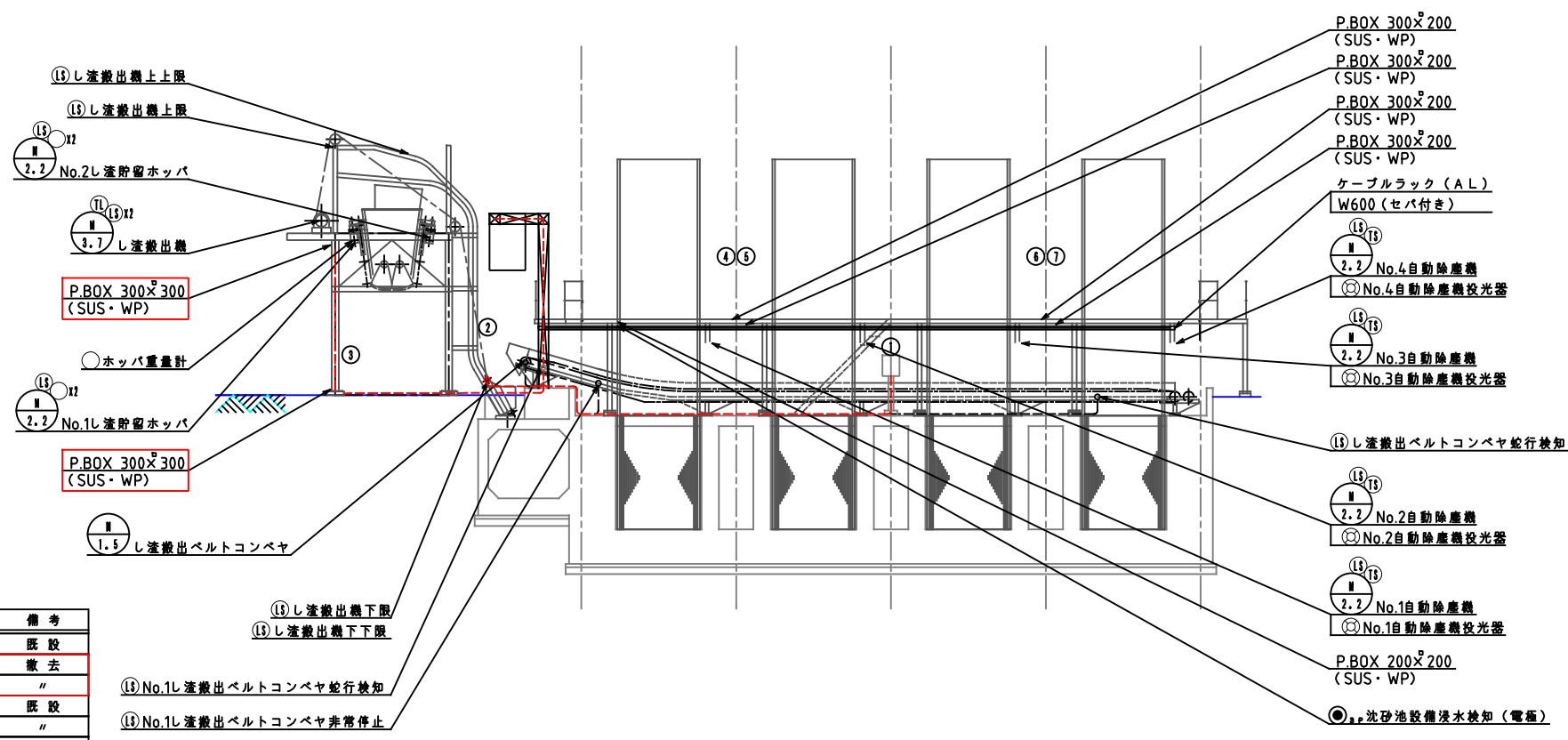
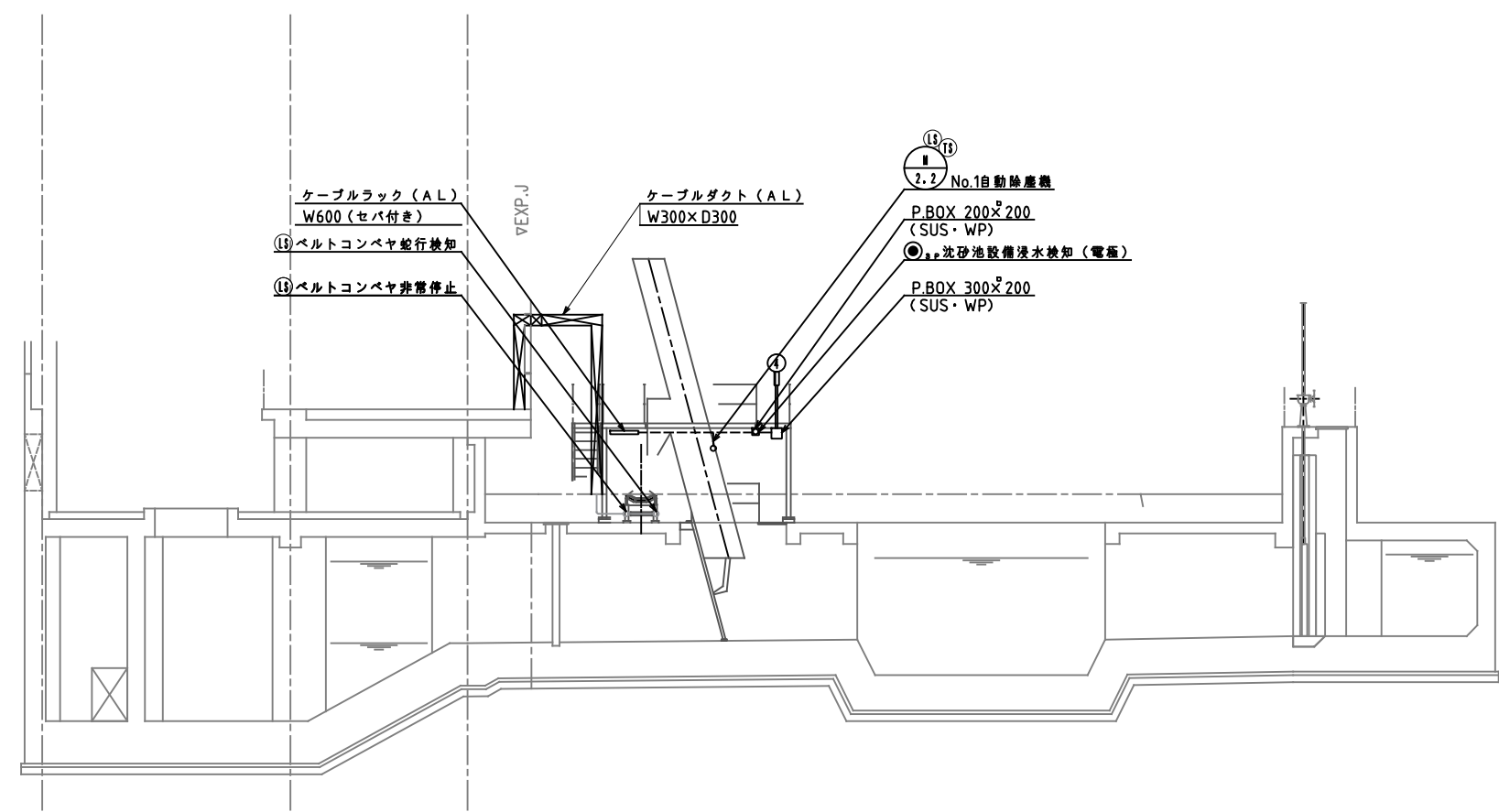
番号	盤記号	盤名称	備考	番号	盤記号	盤名称	備考
1	HC-1	引込受電盤	既設	①	LCE-15	沈砂池作業用電源盤	既設
2	HT-1	変圧器盤	"	②	LCB-3	コンベヤスキップホイス現場盤	撤去
3	LC-1	動力フィーダ盤	"	③	LCB-4	ホッパ現場盤	"
4	LC-2	照明フィーダ盤	"	④	S-LB-1	No.1自動除塵機コントロールボックス	既設
5	DC-1	直流電源盤	"	⑤	S-LB-2	No.2自動除塵機コントロールボックス	"
6		接地端子盤	"	⑥	S-LB-3	No.3自動除塵機コントロールボックス	"
7		重量変換器収納箱	撤去	⑦	S-LB-4	No.4自動除塵機コントロールボックス	"
8	CC-1	コントロールセンタ	既設				
9	RY-1	補助電器盤	"				
10	K-1	計装・監視操作盤	"				
11	S-LCB-1	除塵機設備統括操作盤	"				

配線凡例	
線種	名称
---	露出配管配線
---	埋込配管配線
---	ビット・ダクト配線
---	ラック配線
---	地中埋設配線

注 記
1. は撤去工事を示す。
2. その他特記無きは、既設を示す。

配線根拠図 3（撤去）

令和7年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	和田雨水排水ポンプ場除塵設備（電気設備）更新工事（7-1）		
工事場所	三原市和田1丁目地内		
図面番号	PE-14	縮尺	1/100
沈砂池設備 電気室・1階平面図（撤去）			
三 原 市			

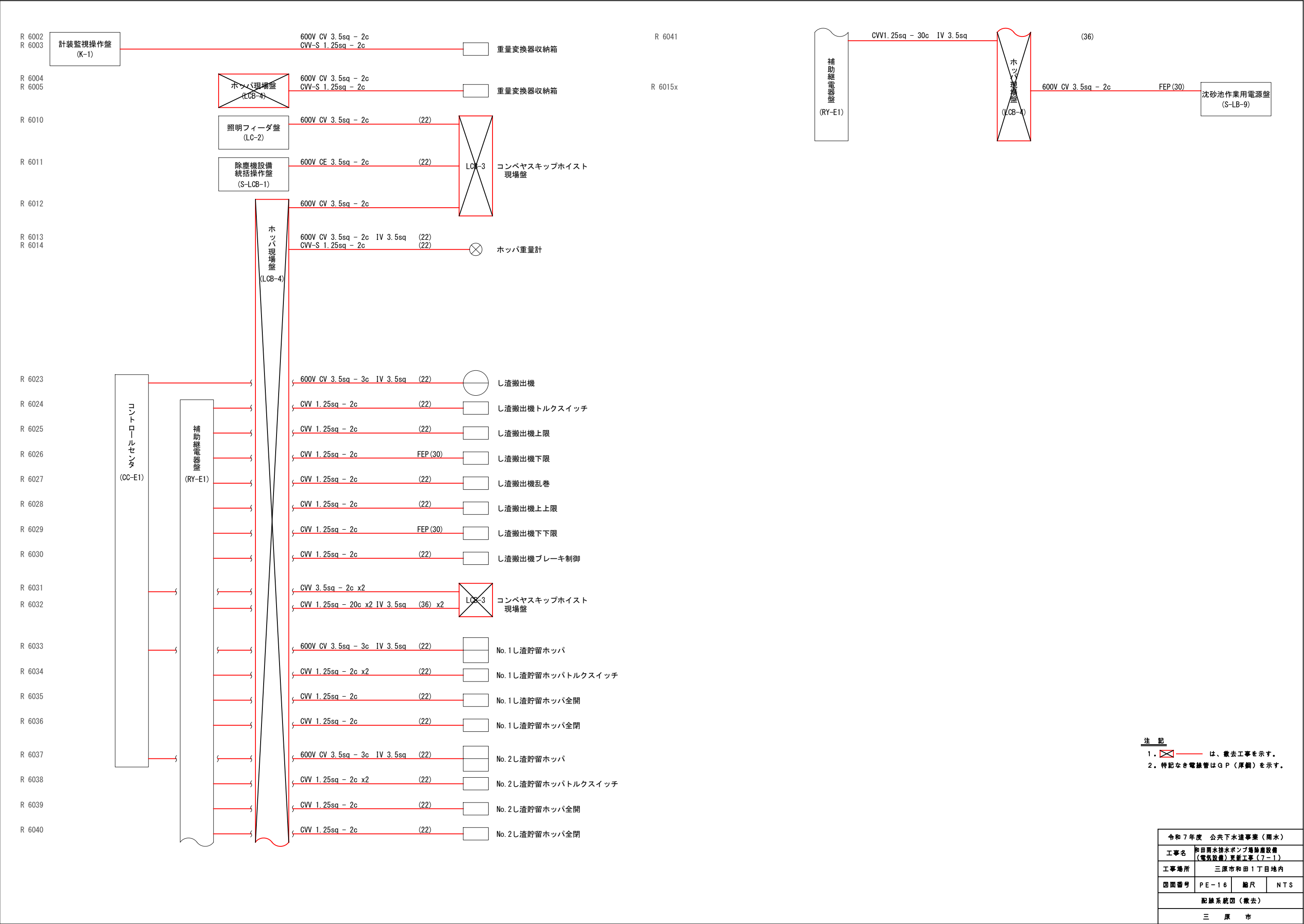


番号	盤記号	盤名称	備考
①	LCE-15	沈砂池作業用電源盤	既設
②	LCB-3	コンベヤスキップホイス現場盤	撤去
③	LCB-4	ホッパ現場盤	〃
④	S-LB-1	No.1自動除塵機コントロールボックス	既設
⑤	S-LB-2	No.2自動除塵機コントロールボックス	〃
⑥	S-LB-3	No.3自動除塵機コントロールボックス	〃
⑦	S-LB-4	No.4自動除塵機コントロールボックス	〃

配線凡例	
線種	名称
---	露出配管配線
---	埋込配管配線
---	ビット・ダクト配線
---	ラック配線
---	地中埋設配線

注 記
1. は撤去工事を示す。
2. その他特記無きは、既設を示す。

令和7年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	和田雨水排水ポンプ場除塵設備（電気設備）更新工事（7-1）		
工事場所	三原市和田1丁目地内		
図面番号	PE-15	縮尺	1/100
沈砂池設備 電気室・1階断面図（撤去）			
三 原 市			



注 記

1.  は、撤去工事を示す。

2. 特記なき電線管はG P (厚鋼)を示す。

令和7年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	和田雨水排水ポンプ場除塵設備 (電気設備)更新工事(7-1)		
工事場所	三原市和田1丁目地内		
図面番号	PE-16	縮尺	NTS
配線系統図(撤去)			
三 原 市			

参 考 資 料

－和田雨水排水ポンプ場除塵設備（電気設備）更新工事（7-1）－

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-07.06.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	G 下水道電気設備		
	当世代	前世代	
復興係数区分 前払金支出割合区分 週休補正区分 契約保証区分	00 補正なし 00 補正無し 09 閉所型・月単位 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
設備工（機器費）					Y1800G レベル1
電気設備工	1	式			Y28001G レベル2
電気設備工	1	式			Y280011G レベル3
設計技術費対象	1	式			Y28001101G レベル4
機器費	1	式			V0001 00
	1	式			単第0 -0001 表
* * 機器費 * *					
設備工					Y1900G レベル1
電気設備工	1	式			Y29001G レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
輸送費					Y390011G レベル3
	1	式			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 236km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0002 表
材料費					Y390012G レベル3
	1	式			
直接材料費					Y49001201G レベル4
	1	式			
直接材料費					V0002 00
	1	式			単第0 -0005 表
補助材料費					Y49001202G レベル4
	1	式			
補助材料費(率分)					SY49202G 00
	1	式			電気設備 単第0 -0011 表
労務費					Y390013G レベル3
	1	式			
一般労務費					Y49001301G レベル4
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般労務費					V0003 00
	1	式			単第0 -0012 表
複合工費					Y390014G レベル3
	1	式			
複合工					Y49001401G レベル4
	1	式			
盤架台					V0005 00
	1	式			単第0 -0013 表
スイッチボックス					V0007 00
	1	式			単第0 -0018 表
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					Z0010
計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計...
* * 共通仮設費 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計...
据付（技術者）間接費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
据付（機 器）間接費 計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計...
* * 据付工事原価 * *					
設計技術費 計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計...
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分額 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 対象額合計...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

頁0 -0006

[illegible]

施工単価表

頁0 -0007

機器費

V0001

單第0 -0001 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0008

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 236km	製品長 12m以内

單第0 -0002 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0009

基本運賃

S1000009

單第0 -0003 表

運搬距離 236km

製品長 12m以内 運搬質量 0.11t

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0004 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0011

直接材料費

V0002

單第0 -0005 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

低圧ケーブル

V00021

單第0 -0006 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

制御ケーブル

V00022

単第0 -0007 表

頁0 -0013

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
EM-CEE 1.25sq-30 c	39.6	m			
EM-CEE 1.25sq-20 c	31	m			
EM-CEE 1.25sq-15 c	6.49	m			
EM-CEE 1.25sq-5 c	22.4	m			
EM-CEE 1.25sq-3 c	179	m			
EM-CEE 1.25sq-2 c	339	m			
EM-CEE-S 1.25sq-2 c	29.7	m			
雑材料	1.5	%			#01
* * * 単位当たり * * *	1	式			

施工単価表

頁0 -0014

その他ケーブル

V00023

單第0 -0008 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

電線管類

V00026

單第0 -0009 表

頁0 -0015

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

プルボックス

V00027

單第0 -0010 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

補助材料費（率分）

SY49202G

單第0 -0011 表

式 当り

電気設備

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

一般勞務費

V0003

單第0 -0012 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

盤架台

V0005

單第0 -0013 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0014 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 42.01%

材料構成比: 57.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

33,825.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0021

モルタル上塗り

SG1E0044003

單第0 -0015 表

1 m2 当り

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

モルタル練
高炉

SPK24040154

単第0 -0016 表

1
標準単価： m3 当り
94,888.00000

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 83.30% 材料構成比： 16.70% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155

単第0 -0017 表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 8,483.40000

m2 当り
8,483.40000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		43.77%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		31.27%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		11.92%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=2	小型構造物		

施工単価表

頁0 -0024

スイッチボックス

V0007

單第0 -0018 表

式 当り

[illegible]

数 量 総 括 表

－和田雨水排水ポンプ場除塵設備（電気設備）更新工事（7-1）－

[illegible]

材 料 数 量			(*) 印は工量無	[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事 (7-1)]
(1)	低圧ケーブル	600V EM-CE 3.5 sq- 3 c	m	116
(2)	制御ケーブル	EM-CEE 1.25 sq- 30 c	m	39.6
(3)	制御ケーブル	EM-CEE 1.25 sq- 20 c	m	31.0
(4)	制御ケーブル	EM-CEE 1.25 sq- 15 c	m	6.49
(5)	制御ケーブル	EM-CEE 1.25 sq- 5 c	m	22.4
(6)	制御ケーブル	EM-CEE 1.25 sq- 3 c	m	179
(7)	制御ケーブル	EM-CEE 1.25 sq- 2 c	m	339
(8)	制御ケーブル	EM-CEE-S 1.25 sq- 2 c	m	29.7
(9)	その他電線	EM-IE 3.5 sq	m	26.3
(10)	電線管類	GP 54 mm (露出)	m	5.17
(11)	電線管類	GP 36 mm (露出)	m	20.2
(12)	電線管類	GP 28 mm (露出)	m	48.2
(13)	電線管類	GP 22 mm (露出)	m	232
(14)	電線管類	プルボックス (SUS-WP) 300*300*300	個	2
(15)	複合工費盤架台	鋼材加工SS 塗装込	kg	44.3 (*)
(16)	複合工費盤基礎	無筋コンクリート 18N/mm2	m3	0.06 (*)
(17)	複合工費盤基礎	モルタル仕上げ 20mm	m ²	1.02 (*)
(18)	複合工費盤基礎	目荒らし	m ²	0.42 (*)
(19)	複合工費盤基礎	型枠	m ²	0.84 (*)
(20)	スイッチボックス	スキップホイストコントロール ボックスAL製	面	1
(21)	スイッチボックス	ホッパ コントロールボックス AL製	面	1
(22)	スイッチボックス	ホッパ重量計 AL製	面	1
(23)	一般労務費	電 工 (据付)	人	61

機 器 数 量 (撤去) 数量・単位は据付入力欄のものとします〔和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7-1）〕

数量・単位は据付入力欄のものとします[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7-1）]

(1)	機 器	コンベヤ/スキップホイス現場盤	面	1
-------	-----	-----------------	---	---

面 1

(2)	機 器	ホッパ現場盤	面	1
-------	-----	--------	---	---

面 1

(3)	機 器	重量變換器收納箱	面	1
-------	-----	----------	---	---

面 1

[illegible]

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7-1）]

[illegible]

和田雨水ポンプ場（N3期）（ 1/ 1）

据 付 工 集 計 表

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7－1）]

機 器 名 称	形 状	単位	数量	技術者		電 工		技術者単体調整				歩 掛 ページ	機器重量(t)		備 考
				単位工量	工量	単位工量	工量	単位工量	工量	単位工量	工量		単位重量	重量	
沈砂池ポンプコントロールセンタ 機能増設		式	1												
沈砂池ポンプ補助継 電器盤機能増設		式	1												
補助継電器盤 機能増設		式	1												
計装・監視操作盤 機能増設		式	1												
コントロールセンタ 機能停止措置		式	1												
計（S-1001）															

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7-1）]

C- 1 / 3 電工量小計= 7.170

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7-1）]

C- 2 / 3 電工量小計= 7.842

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7-1）]

電工量小計= 32.260

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7-1）]

Z- 1 / 2	電工量小計=1.40
----------	------------

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7-1）]

Z- 2 / 2	電工量小計=0.25
----------	------------

材 料 内 訳 表

5-1-1

材 料 内 訳 表

5-1-2

材 料 内 訳 表

5-1-3

材 料 内 訳 表

5-1-4

和田雨水ポンプ場 (N3期)

材 料 内 訳 表

NO	区分	スイッチボックス							
		ホッパ重量計							
		AL製							
		面							
1	複合工第3－3号	1							
(2/2)	ZHK (10- 2)	1							

和田雨水ポンプ場（N3期）（ 1/ 6）

拾い出し根拠表

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7－1）]

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
7001	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	RY-1 補助継電器盤	EM-CEE 1.25 sq - 20 c	P&D	5.9	1.1 + 0.7 + 2.0 + 1.8 + 0.3
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
7002	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	RY-1 補助継電器盤	EM-CEE 1.25 sq - 15 c	P&D	5.9	1.1 + 0.7 + 2.0 + 1.8 + 0.3
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
7003	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	K-1 計装監視操作 盤	EM-CEE 1.25 sq - 3 c	P&D	2.8	1.1 + 0.7 + 0.7 + 0.3
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
7007	S-LCB-1 除塵機設備統 括操作盤	K-1 計装監視操作 盤	EM-CEE-S 1.25 sq - 2 c	P&D	7.7	0.8 + 5.2 + 0.7 + 0.7 + 0.3
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
7013	S-LCB-1 除塵機設備統 括操作盤	S-LB-8 ホッパ重量計	EM-CEE-S 1.25 sq - 2 c	P&D	11.8	0.8 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	7.2	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (1.5)+ 0.2
				FEP		
			GP 22 mm	CP		
				露出	7.2	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (1.5)+ 0.2
				埋込		

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
7022	SP-CC-1 沈砂池ポンプ コントロール センタ	スキップホイス ト	600V EM-CE 3.5 sq - 3 c	P&D	20.4	3.0 + 0.1 + 1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	16.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5 + (0.7)
				FEP		
			EM-IE 3.5 sq	CP	8.9	1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5
			GP 28 mm	露出	16.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5 + (0.7)
7023	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	スキップホイス ストトルクス スイッチ	EM-CEE 1.25 sq - 3 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	16.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5 + (0.7)
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	16.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5 + (0.7)
7024	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	スキップホイス スト上停止位 置	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	18.6	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.5 + 0.9 + (2.9)+ 0.9
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	18.6	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.5 + 0.9 + (2.9)+ 0.9
7025	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	スキップホイス スト下停止位 置	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	3.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	3.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3
7026	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	スキップホイス ストワイヤた るみ	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	16.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5 + (0.7)
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	16.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5 + (0.7)
7026	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	スキップホイス ストワイヤた るみ	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	16.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5 + (0.7)
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	16.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5 + (0.7)
7026	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	スキップホイス ストワイヤた るみ	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	16.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5 + (0.7)
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	16.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5 + (0.7)
7026	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	スキップホイス ストワイヤた るみ	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	16.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5 + (0.7)
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	16.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5 + (0.7)

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
7027	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	スキップホイス スト乱巻	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	16.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5 + (0.7)
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	16.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.4 + 1.5 + (0.7)
7028	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	スキップホイス スト上上限	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	18.6	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.5 + 0.9 + (2.9)+ 0.9
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	18.6	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 0.6 + 0.5 + 0.9 + (2.9)+ 0.9
7029	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	スキップホイス スト下下限	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	3.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	3.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3
7030	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	S-LB-6 スキップホイス ストコントロ ールボックス	EM-CEE 1.25 sq - 20 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	4.7	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.9
				FEP		
				CP		
			GP 54 mm	露出	4.7	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.9
7031	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	S-LB-6 スキップホイス ストコントロ ールボックス	EM-CEE 1.25 sq - 5 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	2.8	1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.9
				FEP		
				CP		
				露出		
7032	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	S-LB-6 スキップホイス ストコントロ ールボックス	EM-CEE 1.25 sq - 5 c	埋込		

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
7032	SP-CC-1 沈砂池ポンプ コントロール センタ	No.1ホッパ	600V EM-CE 3.5 sq - 3 c	P&D	20.4	3.0 + 0.1 + 1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	15.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 2.2
				FEP		
			EM-IE 3.5 sq	CP	8.6	1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + 0.6 + 2.2 + 2.2
			GP 28 mm	露出	15.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 2.2
7033	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	No.1ホッパ開 過トルクスイ ッチ	EM-CEE 1.25 sq - 3 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	15.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 2.2
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	15.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 2.2
7034	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	No.1ホッパ閉 過トルクスイ ッチ	EM-CEE 1.25 sq - 3 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	15.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 2.2
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	15.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 2.2
7035	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	No.1ホッパ全 開	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	15.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 2.2
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	15.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 2.2
7036	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	No.1ホッパ全 閉	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	15.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 2.2
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	15.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 2.2
7037	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	No.1ホッパ全 閉	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	15.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 2.2
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	15.0	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2 + 2.2

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
7037	SP-CC-1 沈砂池ポンプ コントロール センタ	No. 2ホッパ	600V EM-CE 3.5 sq - 3 c	P&D	20.4	3.0 + 0.1 + 1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	12.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2
				FEP		
			EM-IE 3.5 sq	CP	6.4	1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + 0.6 + 2.2
			GP 28 mm	露出	12.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2
7038	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	No. 2ホッパ開 過トルクスイ ッチ	EM-CEE 1.25 sq - 3 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	12.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	12.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2
7039	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	No. 2ホッパ開 過トルクスイ ッチ	EM-CEE 1.25 sq - 3 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	12.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	12.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2
7040	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	No. 2ホッパ全 開	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	12.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	12.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2
7041	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	No. 2ホッパ全 閉	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	12.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	12.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2
7042	SP-RY-1 沈砂池ポンプ 補助継電器盤	No. 2ホッパ全 閉	EM-CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	17.3	1.1 + 5.2 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.3	0.3
				CP	12.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2
				FEP		
				CP		
			GP 22 mm	露出	12.8	(1.9)+ 1.3 + 0.3 + 0.3 + 0.8 + 0.9 + (4.5)+ 0.6 + 2.2

〔和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7-1）〕

6-1-6

和田雨水ポンプ場（N3期）（撤去）（ 1/ 1）

（撤 去）据 付 工 集 計 表

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（ 7－1 ）]

機 器 名 称	形 状	単位	数量	技術者		電 工		技術者単体調整				歩 掛 ページ	機器重量(t)		備 考
				単位工量	工量	単位工量	工量	単位工量	工量	単位工量	工量		単位重量	重量	
コンベヤ/スキップホ イスト現場盤	屋外スタンド形 W650*H1600*D400	面	1	1.0*0.4 =0.40	# 0.40	2.0*0.4 =0.80	0.80								現場操作盤7 スタンド形 W600*H800
ホッパ現場盤	屋外スタンド形 W550*H1600*D400	面	1	0.88*0.4 =0.35	# 0.35	1.9*0.4 =0.76	0.76								現場操作盤6 スタンド形 W500*H600
重量変換器収納箱	屋内壁掛形 W400*H500*D300	面	1	0.71*0.4 =0.28	# 0.28	1.8*0.4 =0.72	0.72								現場操作盤5 壁掛形 W400*H500
計（S-901）				#	1.03 --->	1.03 +	2.28								
							3.31								

#印は再使用しない撤去なので技術者を電 工に読み替える

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7-1）]

C- 1 / 3 (K= 0.4)

電工量小計= 1.406

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7-1）]

電工量小計= 1.884

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7-1）]

C- 3 / 3 (K= 0.4)

8-3

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7-1）]

Z- 1 / 1 (K= 0.4)	電工量小計=0.36
-------------------	------------

(撤 去) 材 料 内 訳 表

9-1-1

(撤 去) 材 料 内 訳 表

9-1-2

(撤 去) 材 料 内 訳 表

9-1-3

(撤 去) 材 料 内 訳 表

9-1-4

和田雨水ポンプ場（N3期）（撤去）（ 1/ 6）

拾い出し根拠表

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（ 7－1 ）]

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
R 6002	K-1 計装監視操作盤	重量変換器収納箱	600V CV 3.5 sq - 2 c	P&D	5.1	0.3 + 0.7 + 2.0 + 1.2 + 0.4 + 0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
R 6003	K-1 計装監視操作盤	重量変換器収納箱	CVV-S 1.25 sq - 2 c	P&D	5.1	0.3 + 0.7 + 2.0 + 1.2 + 0.4 + 0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
R 6004	重量変換器収納箱	ホッパ現場盤	600V CV 3.5 sq - 2 c	P&D	2.2	0.5 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP		
				FEP	6.0	5.0 + 0.4 + 0.6
				CP		
				露出		
				埋込		
R 6005	重量変換器収納箱	ホッパ現場盤	CVV-S 1.25 sq - 2 c	P&D	2.2	0.5 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP		
				FEP	6.0	5.0 + 0.4 + 0.6
				CP		
				露出		
				埋込		
R 6010	照明フィード盤	コンベヤスキップホイスト現場盤	600V CV 3.5 sq - 2 c	P&D	3.9	1.3 + 1.2 + 0.4 + 1.0
				RACK		
				CP		
				FEP	6.9	5.7 + 1.2
			GP 22 mm	CP		
				露出	0.7	(0.7)
				埋込		

和田雨水ポンプ場（N3期）（撤去）（ 2/ 6）

拾い出し根拠表

〔和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（ 7－ 1 ）〕

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
R 6011	S-LCB-1 除塵機設備統 括操作盤	LCB-3 コンベヤスキ ップホイスト 現場盤	600V EM-CE 3.5 sq - 2 c	P&D	11.8	0.8 + 0.7 + (2.4)+ 1.4 + 1.7 + (4.8)
				RACK	0.2	0.2
				CP		
				FEP	2.5	1.6 + 0.9
				CP		
			GP 22 mm	露出	4.5	(1.3)+ 1.6 + 0.9 + (0.7)
				埋込		
R 6012	LCB-3 コンベヤスキ ップホイスト 現場盤	LCB-4 ホッパ現場盤	600V CV 3.5 sq - 2 c	P&D	0.7	0.7
				RACK		
				CP		
				FEP	12.9	1.2 + 5.7 + 5.0 + 0.4 + 0.6
				CP		
				露出		
				埋込		
R 6013	LCB-4 ホッパ現場盤	LCB-4 ホッパ重量計	600V CV 3.5 sq - 2 c	P&D		
				RACK		
				CP	0.9	0.6 + 0.3
				FEP	0.6	0.6
			IV 3.5 sq	CP	0.9	0.6 + 0.3
			GP 22 mm	露出	5.2	(4.3)+ 0.6 + 0.3
				埋込		
R 6014	LCB-4 ホッパ現場盤	LCB-4 ホッパ重量計	CVV-S 1.25 sq - 2 c	P&D		
				RACK		
				CP	0.9	0.6 + 0.3
				FEP	0.6	0.6
				CP		
			GP 22 mm	露出	5.2	(4.3)+ 0.6 + 0.3
				埋込		
R 6023	CC-E1 コントロール センタ	し 渣搬出機	600V CV 3.5 sq - 3 c	P&D	8.4	0.3 + 2.1 + 0.7 + 2.0 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP	1.8	0.4 + 1.4
				FEP	5.4	5.0 + 0.4
			IV 3.5 sq	CP	1.8	0.4 + 1.4
			GP 22 mm	露出	6.8	0.4 + (4.3)+ 1.4 + (0.7)
				埋込		

和田雨水ポンプ場（N3期）（撤去）（ 3/ 6）

拾い出し根拠表

〔和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（ 7－ 1 ）〕

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
R 6024	RY-E1 補助継電器盤	し 渣搬出機ト ルクスイッチ	CVV 1.25 sq - 2 c	P&D	5.4	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP	1.8	0.4 + 1.4
				FEP	5.4	5.0 + 0.4
				CP		
			GP 22 mm	露出	6.8	0.4 + (4.3)+ 1.4 + (0.7)
				埋込		
R 6025	RY-E1 補助継電器盤	し 渣搬出機上 限	CVV 1.25 sq - 2 c	P&D	5.4	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP	2.4	0.4 + 0.6 + 0.4 + 0.1 + 0.9
				FEP	5.4	5.0 + 0.4
				CP		
			GP 22 mm	露出	9.6	0.4 + (4.3)+ 0.6 + 0.4 + 0.1 + (2.9)+ 0.9
				埋込		
R 6026	RY-E1 補助継電器盤	し 渣搬出機下 限	CVV 1.25 sq - 2 c	P&D	4.7	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0
				RACK		
				CP		
				FEP	10.0	5.7 + 2.7 + 1.6
				CP		
			FEP 30 mm	露出	1.6	1.6
				埋込		
R 6027	RY-E1 補助継電器盤	し 渣搬出機乱 巻	CVV 1.25 sq - 2 c	P&D	5.4	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP	1.8	0.4 + 1.4
				FEP	5.4	5.0 + 0.4
				CP		
			GP 22 mm	露出	6.8	(4.3)+ 0.4 + 1.4 + (0.7)
				埋込		
R 6028	RY-E1 補助継電器盤	し 渣搬出機上 上限	CVV 1.25 sq - 2 c	P&D	5.4	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP	3.2	0.6 + 0.4 + 0.1 + 2.1
				FEP	5.4	5.0 + 0.4
				CP		
			GP 22 mm	露出	10.4	(4.3)+ 0.6 + 0.4 + 0.1 + (2.9)+ 2.1
				埋込		

和田雨水ポンプ場（N3期）（撤去）（ 4/ 6）

拾い出し根拠表

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7－1）]

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
R 6029	RY-E1 補助継電器盤	し渣搬出機下 下限	CVV 1.25 sq - 2 c	P&D	4.7	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0
				RACK		
				CP	1.6	1.6
				FEP	8.4	5.7 + 2.7
				CP		
			FEP 30 mm	露出	1.6	1.6
				埋込		
R 6030	RY-E1 補助継電器盤	し渣搬出機ブ レーキ制御	CVV 1.25 sq - 2 c	P&D	5.4	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP	1.8	0.4 + 1.4
				FEP	5.4	5.0 + 0.4
				CP		
			GP 22 mm	露出	6.8	(4.3)+ 0.4 + 1.4 + (0.7)
				埋込		
R 6031	CC-E1 コントロール センタ	LCB-3 コンベヤスキ ップホイスト 現場盤	CVV 3.5 sq - 2 c x 2	P&D	7.7	0.3 + 2.1 + 0.7 + 2.0 + 1.2 + 0.4 + 1.0
				RACK		
				CP		
				FEP	6.9	5.7 + 1.2
				CP		
				露出		
				埋込		
R 6032	RY-E1 補助継電器盤	LCB-3 コンベヤスキ ップホイスト 現場盤	CVV 1.25 sq - 20 c x 2	P&D	4.7	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0
				RACK		
				CP		
				FEP	6.9	5.7 + 1.2
			IV 3.5 sq	CP		
			GP 36 mm x 2	露出		
				埋込		
R 6033	CC-E1 コントロール センタ	No.1し渣貯留 ホッパ	600V CV 3.5 sq - 3 c	P&D	8.4	0.3 + 2.1 + 0.7 + 2.0 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP	2.6	0.6 + 0.3 + 1.7
				FEP	5.4	5.0 + 0.4
			IV 3.5 sq	CP	2.6	0.6 + 0.3 + 1.7
			GP 22 mm	露出	6.9	(4.3)+ 0.6 + 0.3 + 1.7
				埋込		

和田雨水ポンプ場（N3期）（撤去）（ 5/ 6）

拾い出し根拠表

〔和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（ 7－ 1 ）〕

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
R 6034	RY-E1 補助継電器盤	No.1し渣貯留 ホッパトルク スイッチ	CVV 1.25 sq - 2 c x 2	P&D	5.4	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP	2.6	0.6 + 0.3 + 1.7
				FEP	5.4	5.0 + 0.4
				CP		
			GP 22 mm	露出	6.9	(4.3)+ 0.6 + 0.3 + 1.7
				埋込		
R 6035	RY-E1 補助継電器盤	No.1し渣貯留 ホッパ全開	CVV 1.25 sq - 2 c	P&D	5.4	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP	2.6	0.6 + 0.3 + 1.7
				FEP	5.4	5.0 + 0.4
				CP		
			GP 22 mm	露出	6.9	(4.3)+ 0.6 + 0.3 + 1.7
				埋込		
R 6036	RY-E1 補助継電器盤	No.1し渣貯留 ホッパ全開	CVV 1.25 sq - 2 c	P&D	5.4	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP	2.6	0.6 + 0.3 + 1.7
				FEP	5.4	5.0 + 0.4
				CP		
			GP 22 mm	露出	6.9	(4.3)+ 0.6 + 0.3 + 1.7
				埋込		
R 6037	CC-E1 コントロール センタ	No.2し渣貯留 ホッパ	600V CV 3.5 sq - 3 c	P&D	8.4	0.3 + 2.1 + 0.7 + 2.0 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP	5.2	0.6 + 2.6 + 2.0
				FEP	5.4	5.0 + 0.4
			IV 3.5 sq	CP	5.2	0.6 + 2.6 + 2.0
			GP 22 mm	露出	9.5	(4.3)+ 0.6 + 2.6 + 2.0
				埋込		
R 6038	RY-E1 補助継電器盤	No.2し渣貯留 ホッパトルク スイッチ	CVV 1.25 sq - 2 c x 2	P&D	5.4	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP	5.2	0.6 + 2.6 + 2.0
				FEP	5.4	5.0 + 0.4
				CP		
			GP 22 mm	露出	9.5	(4.3)+ 0.6 + 2.6 + 2.0
				埋込		

和田雨水ポンプ場（N3期）（撤去）（ 6/ 6）

拾い出し根拠表

[和田雨水排水ポンプ場除塵設備更新工事（7－1）]

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
R 6039	RY-E1 補助継電器盤	No. 2し渣貯留 ホッパ全開	CVV 1.25 sq - 2 c	P&D	5.4	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP	5.2	0.6 + 2.6 + 2.0
				FEP	5.4	5.0 + 0.4
				CP		
			GP 22 mm	露出	9.5	(4.3)+ 0.6 + 2.6 + 2.0
				埋込		
R 6040	RY-E1 補助継電器盤	No. 2し渣貯留 ホッパ全開	CVV 1.25 sq - 2 c	P&D	5.4	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP	5.2	0.6 + 2.6 + 2.0
				FEP	5.4	5.0 + 0.4
				CP		
			GP 22 mm	露出	9.5	(4.3)+ 0.6 + 2.6 + 2.0
				埋込		
R 6041	RY-E1 補助継電器盤	LCB-4 ホッパ現場盤	CVV 1.25 sq - 30 c	P&D	5.4	0.3 + 1.8 + 1.2 + 0.4 + 1.0 + 0.7
				RACK		
				CP		
				FEP	6.0	5.0 + 0.4 + 0.6
			IV 3.5 sq	CP		
			GP 36 mm	露出		
				埋込		
R 6015x	LCB-4 ホッパ現場盤	S-LB-9 沈砂池作業用 電源盤	600V CV 3.5 sq - 2 c	P&D	0.7	0.7
				RACK		
				CP		
				FEP	26.2	0.6 + 0.4 + 5.0 + 5.7 + 2.7 + 0.2 + 1.0 + 0.6 + 9.2 + 0.8
				CP		
			FEP 30 mm	露出	14.1	0.6 + 0.4 + 0.6 + (2.5)+ 9.2 + 0.8
				埋込		

プルボックス

① 1階（屋外）

300×300×300（SUS, WP） — — — — 2（個）

現場操作盤基礎

1. スタンド型基礎

ホッパコントロールボックス	
スキップホイスコントロールボックス	----- 2 (基)
	計 2 (基)

1) 無筋コンクリート 18N/mm2

$$(0.5 \times 0.5 - 0.2 \times 0.2) \times 0.15 \times 2$$
$$= 0.063 \text{ (m3)}$$

2) 型枠

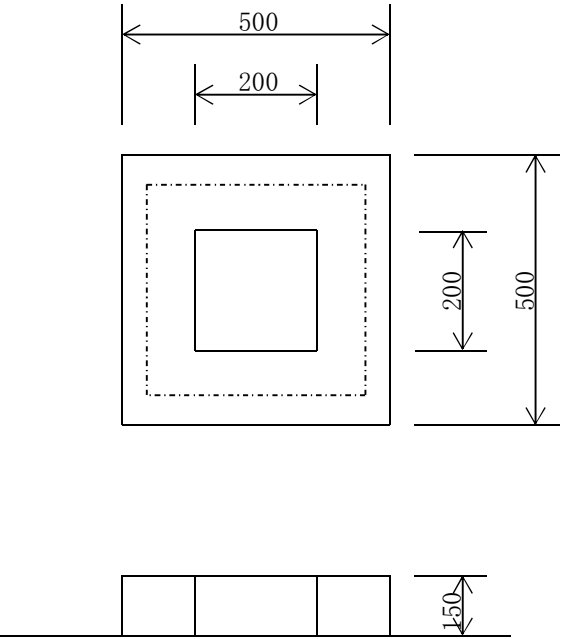
$$(0.5 \times 0.15 \times 4 + 0.2 \times 0.15 \times 4) \times 2$$
$$= 0.84 \text{ (m2)}$$

3) モルタル仕上げ t=20mm

$$(0.5 \times 0.5 + 0.5 \times 0.15 \times 4$$
$$- 0.2 \times 0.2) \times 2$$
$$= 1.02 \text{ (m2)}$$

4) 目荒し

$$(0.5 \times 0.5 - 0.2 \times 0.2) \times 2$$
$$= 0.42 \text{ (m2)}$$



プルボックス（撤去）

① 1階（屋外）

300×300×300（SUS, WP） — — — — 2（個）

現場操作盤 基礎(撤去)

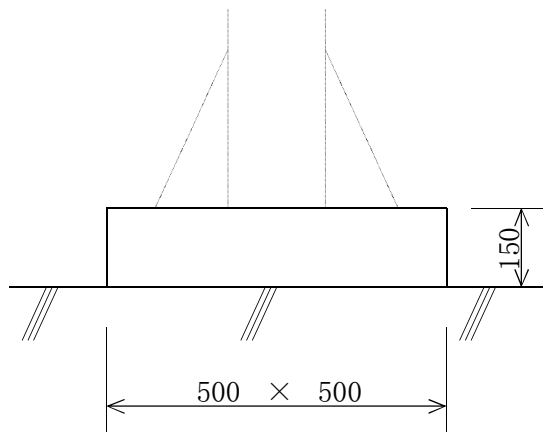
スキップホイストコンベヤ現場盤

ホッパ現場盤 (台) より、

スタンド形(スラブ床上設置) ——— 計 2 (基)

1) 無筋コンクリート撤去工

$$(0.5 \times 0.5 \times 0.15) \times 2 = 0.075 \text{ (m}^3\text{)}$$



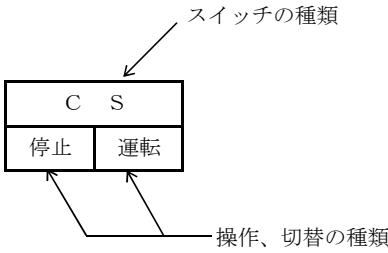
第5章 運転操作法案

1. 共通事項

今回工事の運転操作法案は、標準的な機器の運転操作の概要を示しているものであり、詳細については、打ち合わせによって決定する。

記号説明

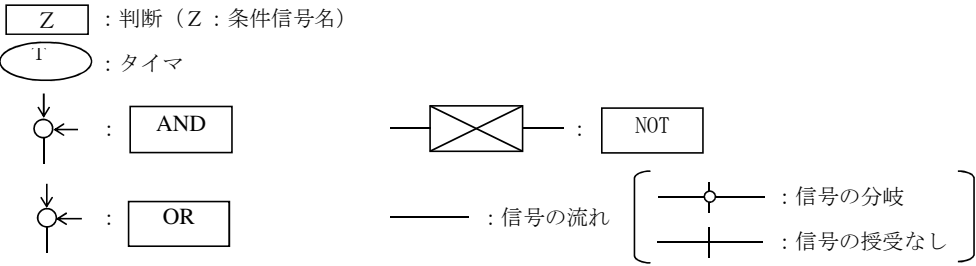
1. 参考例－1



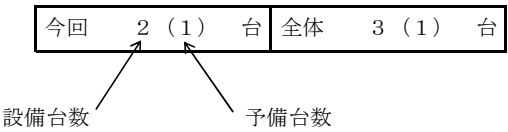
2. 参考例－2

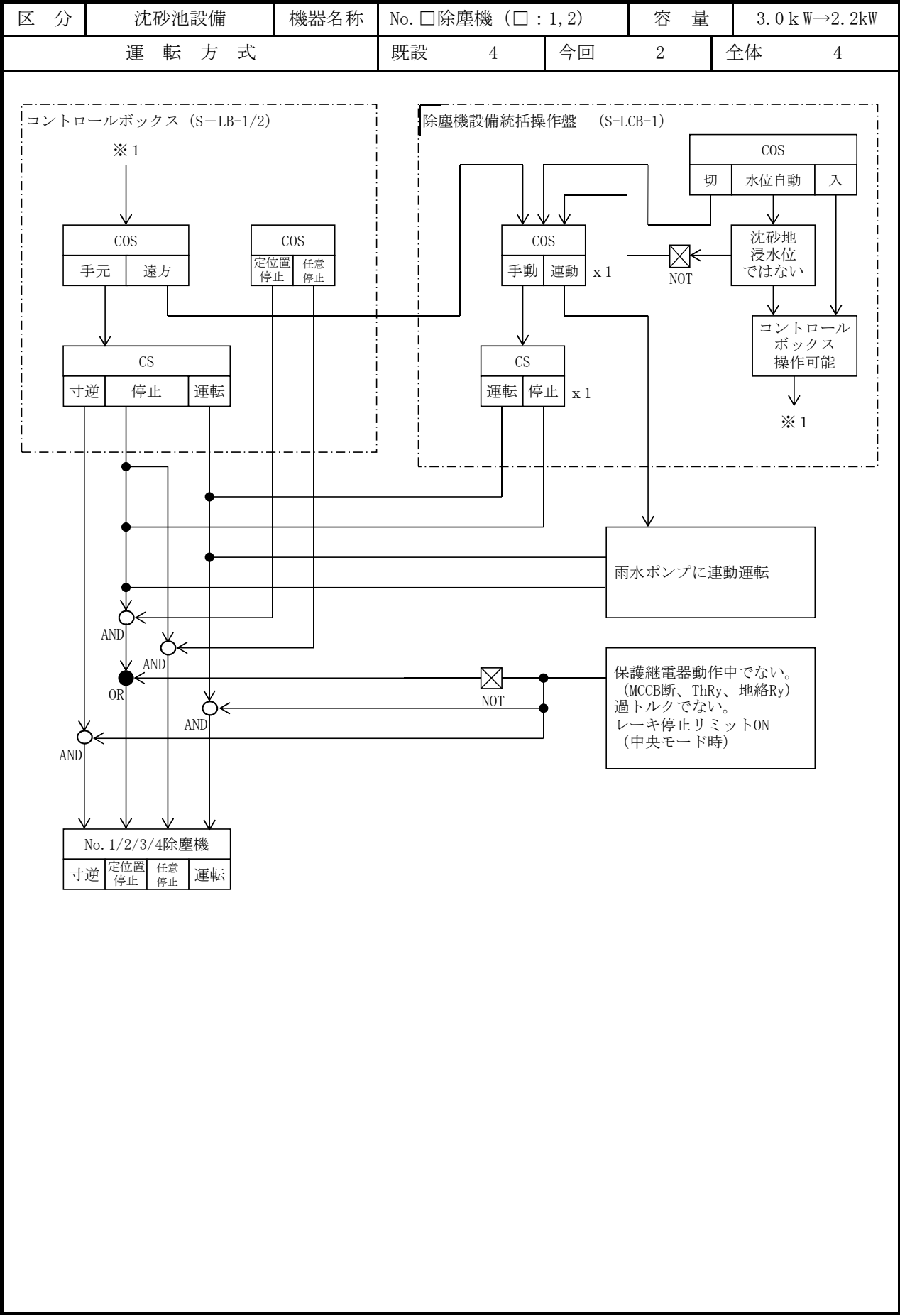
C O S 切替スイッチ
C S 操作スイッチ
S S 選択スイッチ
M S マスタースイッチ
V R ボリュームスイッチ

3. 参考例－3

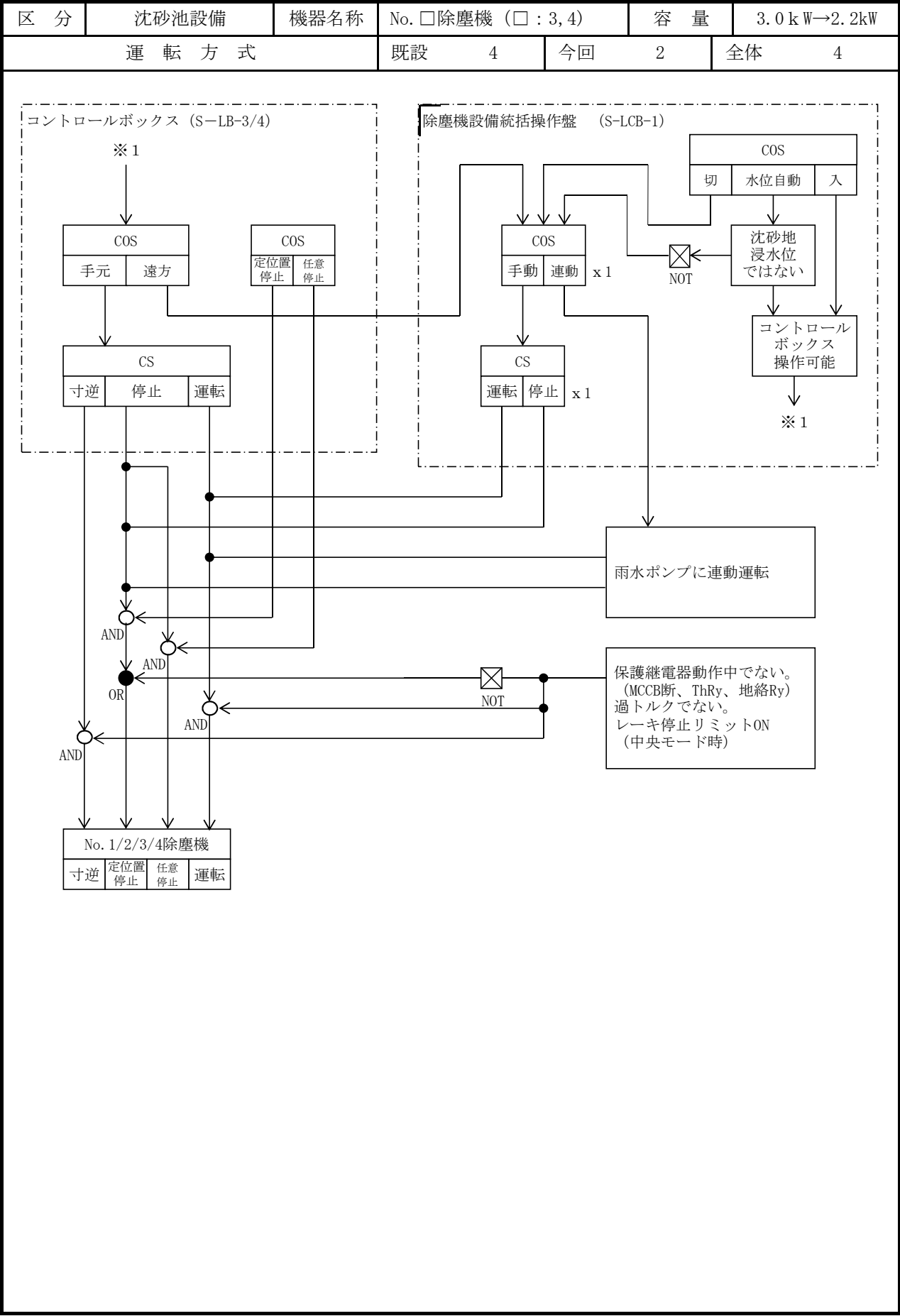


4. 参考例－4

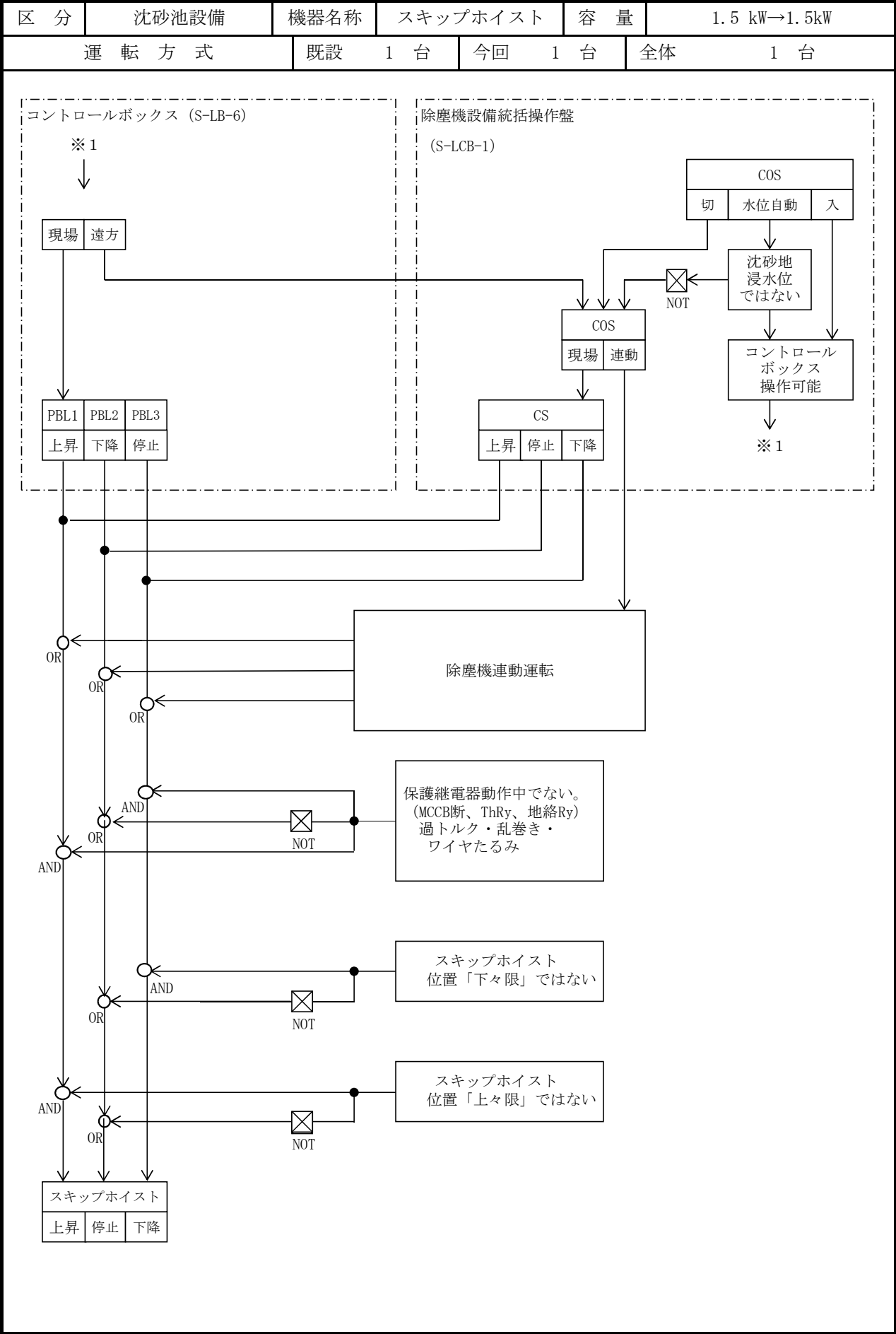


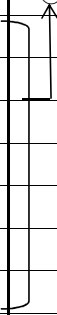


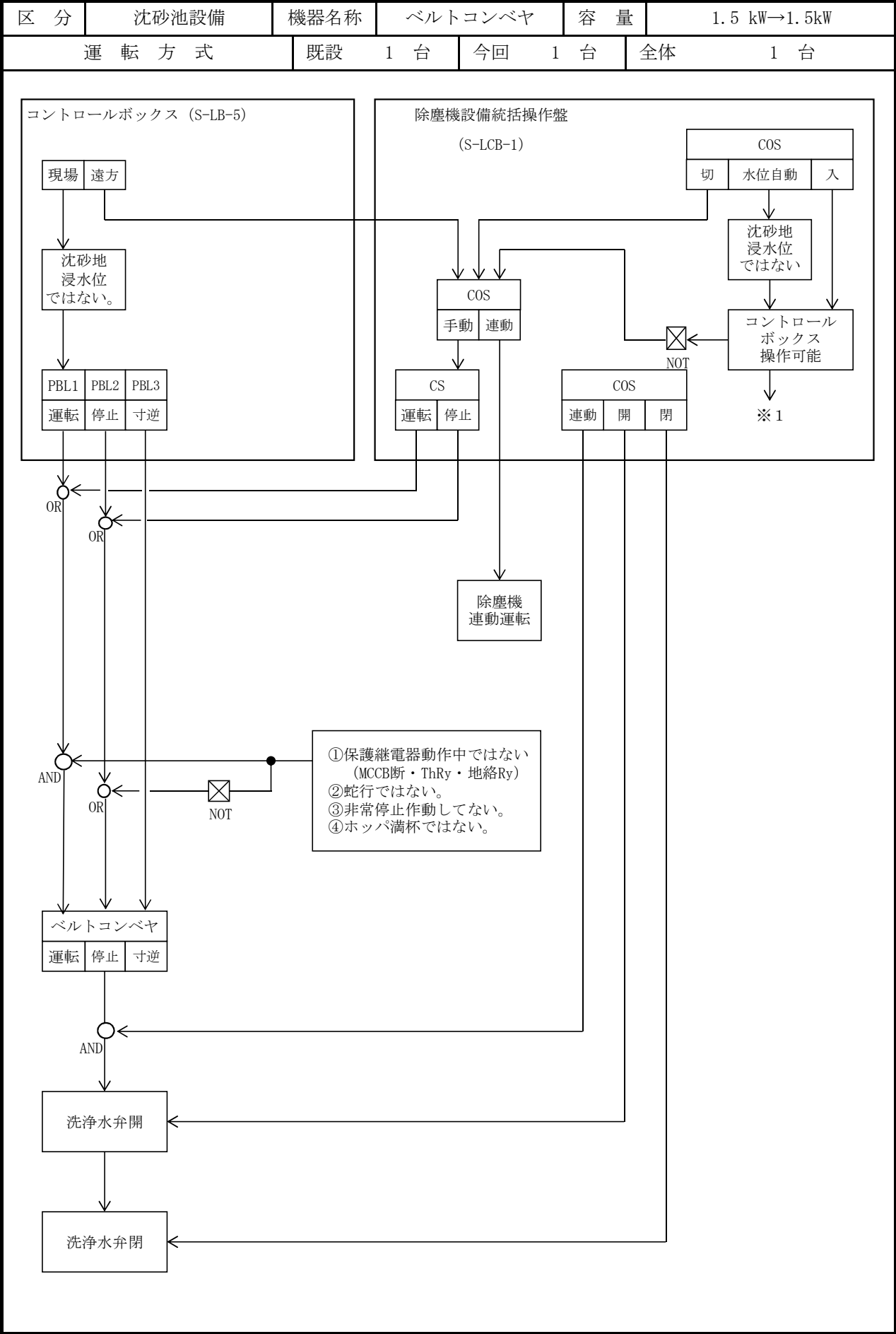
	項 目		停止条件	現場	電気室			備考
				コン ボツ ク ス ロ ール	コン セ ン タ ロ ール	沈 砂 池 統 括 操 作 盤	計 装 ・ 盤 監 視	
運 転 ・ 状 態 表 示	No.□遠方操作可	表示				○		
	寸逆	表示		○	○			
	停止	表示		○	○	○		
	運転	表示		○	○	○		
運 転 操 作	手元－遠方	切替SW		○				
	定位置－任意停止	切替SW		○				
	運転－停止	操作SW				○		
	運転	照光式押釦SW		○				
	停止	照光式押釦SW		○				
	寸逆	照光式押釦SW		○				
	故障復帰	押釦SW		○				
故 障 異 常 表 示	ランプテスト	押釦SW		○		○	○	
	沈砂池設備故障	ランプ表示					○	
	No.□過負荷	ランプ表示		○		○		
	No.□地絡	ランプ表示		○		○		
	No.□過トルク	ランプ表示		○		○		
	No.□レーキ過負荷	ランプ表示		○		○		
	No.△連動起動渋滞	ランプ表示	T	○		○		



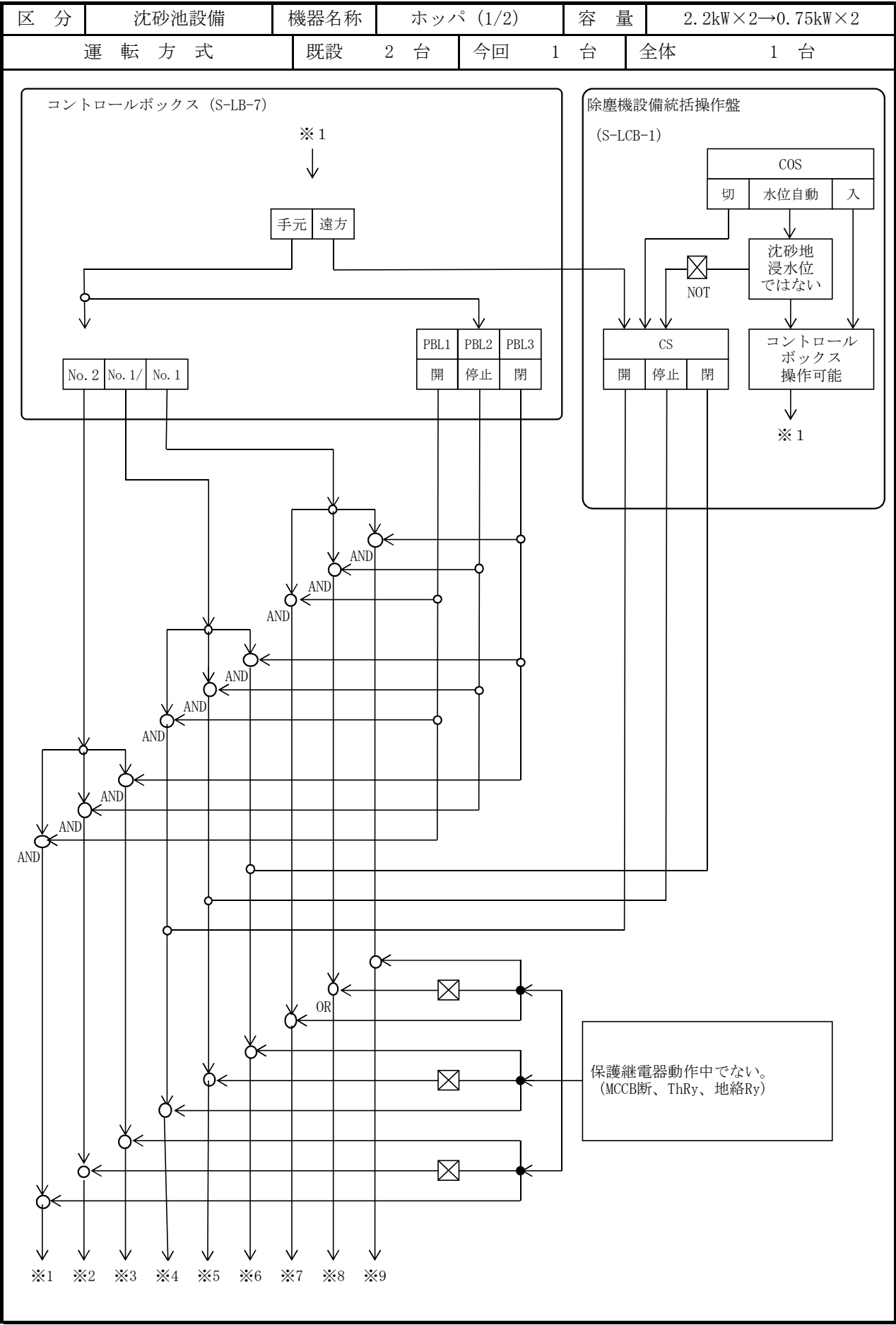
	項 目		停止条件	現場	電気室			備考
				コン ボツ ク ス ロ ール	コン セ ン タ ロ ール	沈 砂 池 統 括 操 作 盤	計 装 ・ 盤 監 視	
運 転 ・ 状 態 表 示	No.□遠方操作可	表示				○		
	寸逆	表示		○	○			
	停止	表示		○	○	○		
	運転	表示		○	○	○		
運 転 操 作	手元－遠方	切替SW		○				
	定位置－任意停止	切替SW		○				
	運転－停止	操作SW				○		
	運転	照光式押釦SW		○				
	停止	照光式押釦SW		○				
	寸逆	照光式押釦SW		○				
	故障復帰	押釦SW		○				
故 障 異 常 表 示	ランプテスト	押釦SW		○		○	○	
	沈砂池設備故障	ランプ表示					○	
	No.□過負荷	ランプ表示		○		○		
	No.□地絡	ランプ表示		○		○		
	No.□過トルク	ランプ表示		○		○		
	No.□レーキ過負荷	ランプ表示		○		○		
	No.△連動起動渋滞	ランプ表示	T	○		○		

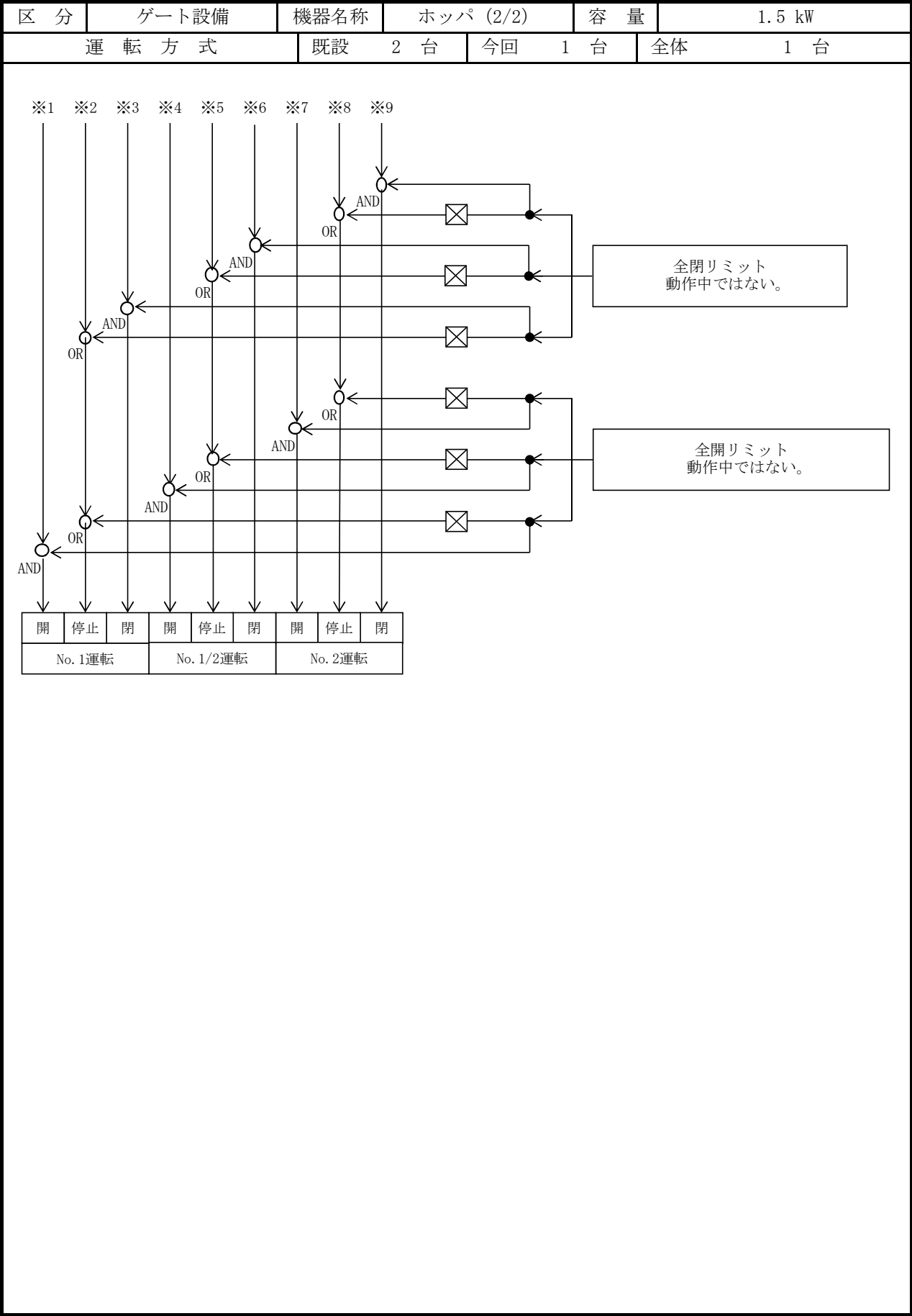


	項 目		停止条件	現場	電気室			備考
				コン ボツ ク ス ロ ー ル	コン ト ロ ー ル セ ン タ	沈 砂 池 統 括 操 作 盤	計 装 ・ 監 視 操 作 盤	
運 転 ・ 状 態 表 示	遠方操作可	表示				○		
	上昇	表示		○	○			
	停止	表示		○	○	○		
	下降	表示		○	○	○		
	故障復帰	押釦		○				
	ランプテスト	押釦		○		○	○	
運 転 操 作	手元ー遠方	切替SW		○				
	上昇ー停止ー下降	操作SW				○		
	上昇	照光式押釦SW		○				
	停止	照光式押釦SW		○				
	下降	照光式押釦SW		○				
	故障復帰	押釦		○				
故 障 異 常 表 示	ランプテスト	押釦		○		○	○	
	沈砂池設備故障	ランプ表示					○	
	過負荷	ランプ表示		○		○		
	地絡	ランプ表示		○		○		
	過トルク	ランプ表示		○		○		
	ワイヤたるみ	ランプ表示		○		○		
	乱巻	ランプ表示		○		○		
	上上限	ランプ表示		○		○		
	下下限	ランプ表示		○		○		



	項 目		停止 条件	現場	電気室			備考
				コン ボツ クロ ール	コン セ ン タ ロール	沈 砂 池 統 括 作 業	計 装 ・ 監 視 作 業	
運 転 ・ 状 態 表 示	遠方操作可	表示				○		
	運転	表示		○	○			
	停止	表示		○	○	○		
	寸逆	表示		○	○	○		
運 転 操 作	手元－遠方	切替SW		○				
	運転－停止	操作SW				○		
	上昇	照光式押釦SW		○				
	停止	照光式押釦SW		○				
	寸逆	照光式押釦SW		○				
	故障復帰	押釦		○				
故 障 異 常 表 示	ランプテスト	押釦		○		○	○	
	洗浄水弁開－連動－閉	切替SW				○		
	沈砂池設備故障	ランプ表示					○	
	過負荷	ランプ表示		○		○		
	地絡	ランプ表示		○		○		
	過トルク	ランプ表示		○		○		
	ワイヤたるみ	ランプ表示		○		○		
	乱巻	ランプ表示		○		○		
	上上限	ランプ表示		○		○		
	下下限	ランプ表示		○		○		





	項 目		停止 条件	現場	電気室		備考
				コン ボツ クロ ス ール	コン セ ン タ ール	沈 砂 池 統 括 作 業 盤	
運 転 ・ 状 態 表 示	遠方操作可	表示				○	
	開	表示		○	○		
	閉	表示		○	○	○	
	停止	表示		○	○	○	
運 転 操 作	手元－遠方	切替SW		○			
	No.1-No.1.2-No.2	切替SW				○	
	開－停止－閉	操作SW				○	
	開	照光式押釦SW		○			
	閉	照光式押釦SW		○			
	停止	照光式押釦SW		○			
	故障復帰	押釦		○			
故 障 異 常 表 示	ランプテスト	押釦		○		○	○
	沈砂池設備故障	ランプ表示					○
	過負荷	ランプ表示		○		○	
	地絡	ランプ表示		○		○	
	過トルク	ランプ表示		○		○	
	満杯	ランプ表示		○		○	

参 考 図

－和田雨水排水ポンプ場除塵設備（電気設備）更新工事（7-1）－



Figure 1 is a detailed map of the study area in the southern part of the Tianshan Mountains. The map shows the Tianshan Mountains to the north, the Kunlun Mountains to the south, and the Pamir Knot to the west. The map is divided into several regions, including the Tianshan Mountains, the Kunlun Mountains, and the Pamir Knot. The map includes a scale bar and a north arrow. The map is labeled with various geographical features and coordinates.

[illegible][illegible]